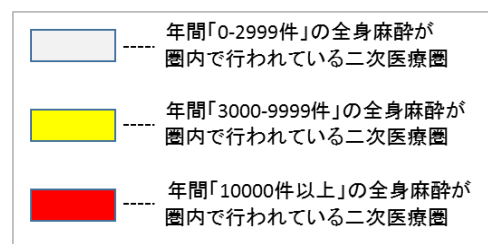
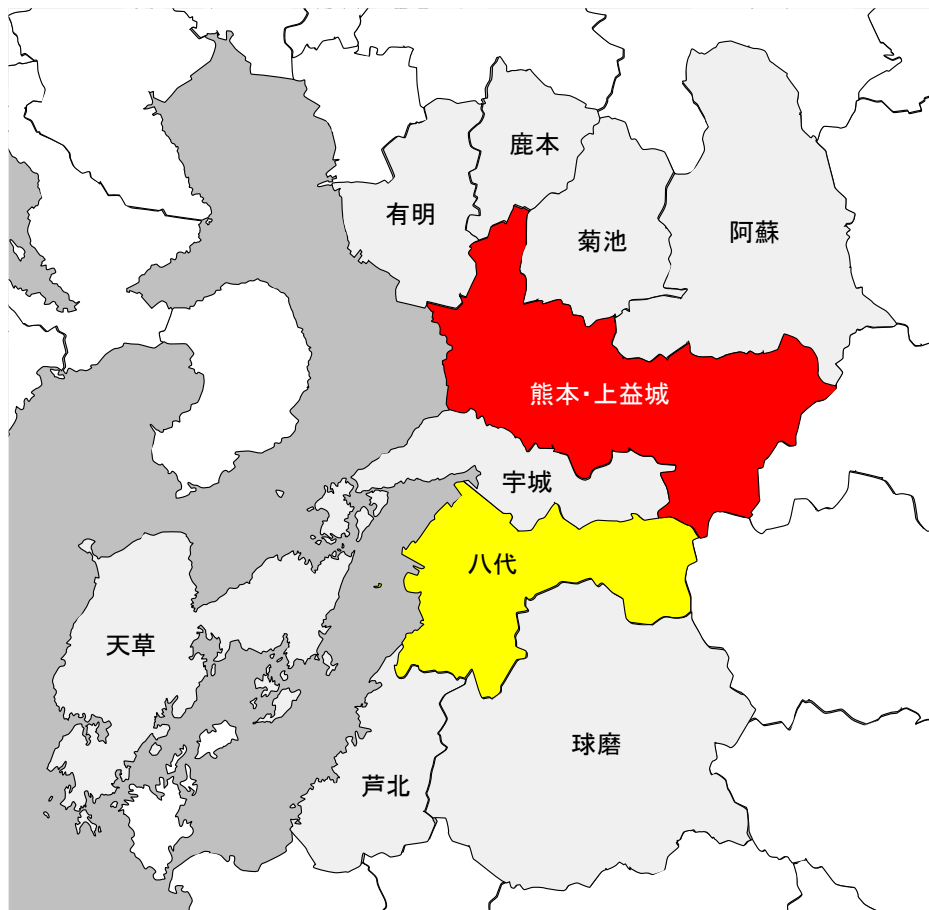


43. 熊本県



目次

熊本県	43	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	43	-	7
1. 熊本・上益城医療圏	43	-	24
2. 宇城医療圏	43	-	28
3. 有明医療圏	43	-	32
4. 鹿本医療圏	43	-	36
5. 菊池医療圏	43	-	40
6. 阿蘇医療圏	43	-	44
7. 八代医療圏	43	-	48
8. 芦北医療圏	43	-	52
9. 球磨医療圏	43	-	56
10. 天草医療圏	43	-	60

43. 熊本県

(熊本県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 熊本県は、総人口約1,738千人(2020年)、面積7,409km²、人口密度は235人/km²である。

*人口の将来予測： 熊本県の総人口は2030年に1,636千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に1,442千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の285千人が、2030年にかけて347千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には329千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 熊本県の一人当たり医療費(国保)は422千円(偏差値61)、介護給付費は288千円(偏差値58)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が52(病院医師数53、診療所医師数50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は68と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値65と多く、回復期病床数は偏差値60と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は61で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 熊本県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、26,747人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が18,259床(偏差値56)、高齢者住宅等が8,488床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、21,550人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設51、介護医療院59、有料老人ホーム42、軽費ホーム45、グループホーム50、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値61と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値57と多い。介護職員(在宅)の合計は、3,580人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

2. 推移

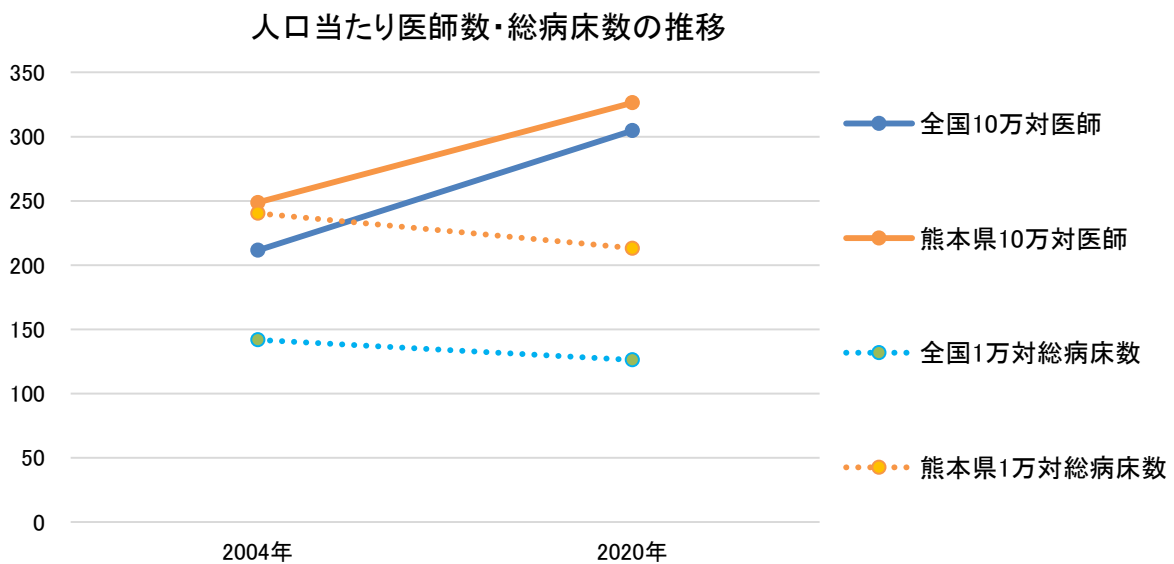
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は223(人口10万人当たり12.1病院(全国平均7.1)偏差値63)であったが、2020年に208(人口10万人当たり12病院(全国平均6.5)偏差値63)となり、16年間で15病院が減少した。

2004年の診療所数は1,485(人口10万人当たり81診療所(全国平均76)偏差値52)であったが、2020年に1,473(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、12診療所が減少した。

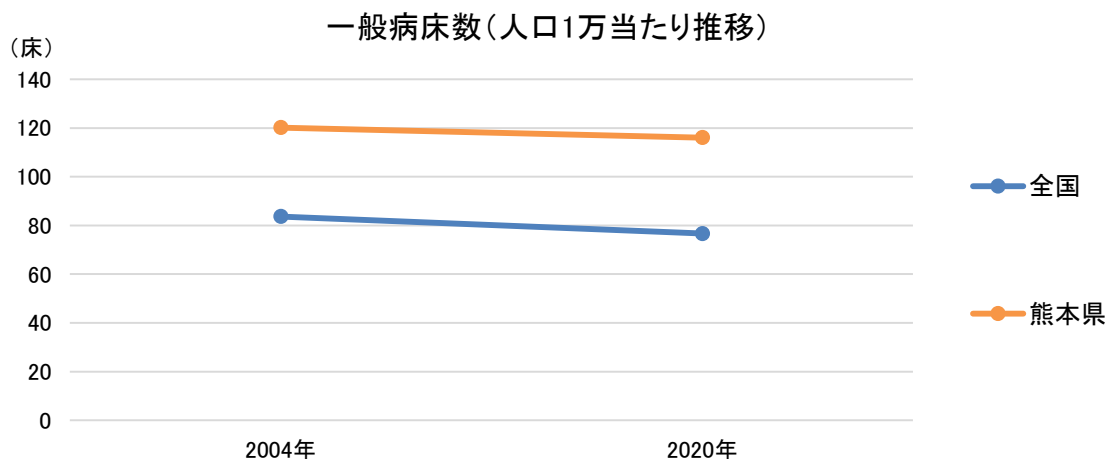
2004年の総病床数は44,270床(人口1万人当たり240(全国平均142)偏差値68)であったが、2020年に37,065床(人口1万人当たり213(全国平均126)偏差値66)と、7,205床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は4,584人(人口10万人当たり249人(全国平均212人)偏差値54)であったが、2020年に5,674人(人口10万人当たり326人(全国平均305人)偏差値52)と、1,090人の増加、率にして24%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



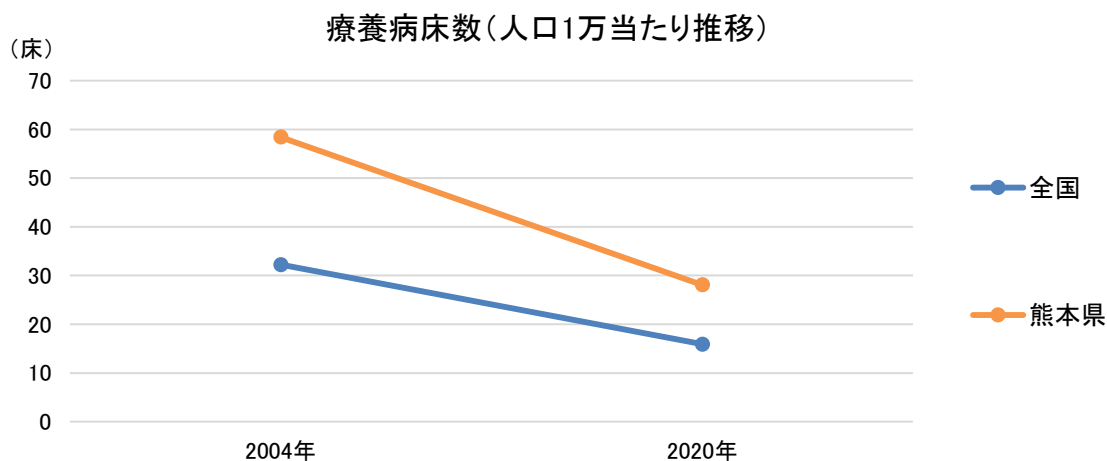
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は22,141床(人口1万人当たり120(全国平均84)偏差値63)であったが、2020年に20,175床(人口1万人当たり116(全国平均77)偏差値65)と、1,966床の減少、率にして9%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は12,775床(75歳以上1,000人当たり58(全国平均32)偏差値65)であったが、2020年に8,006床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、4,769床の減少、率にして37%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 43-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
熊本県	1,738	23位	7,409	15位	234.6		31%
熊本・上益城	821	47%	1,174	16%	699.0	地方都市型	27%
宇城	103	6%	407	5%	252.0	地方都市型	34%
有明	154	9%	421	6%	365.1	地方都市型	36%
鹿本	49	3%	300	4%	163.6	過疎地域型	38%
菊池	187	11%	467	6%	400.2	地方都市型	26%
阿蘇	59	3%	1,080	15%	54.4	過疎地域型	40%
八代	134	8%	715	10%	187.7	過疎地域型	35%
芦北	43	2%	431	6%	100.8	過疎地域型	42%
球磨	81	5%	1,537	21%	53.0	過疎地域型	39%
天草	107	6%	878	12%	122.3	過疎地域型	42%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 43-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
熊本県	1,738	1,636	1,442	285	347	329	-6%	-12%	22%	-5%
熊本・上益城	821	807	753	114	149	155	-2%	-7%	31%	4%
宇城	103	93	78	19	22	21	-10%	-16%	16%	-5%
有明	154	135	108	29	34	28	-12%	-20%	17%	-18%
鹿本	49	43	34	10	12	10	-12%	-21%	20%	-17%
菊池	187	191	189	24	32	33	2%	-1%	33%	3%
阿蘇	59	53	43	13	15	13	-10%	-19%	15%	-13%
八代	134	119	99	25	28	24	-11%	-17%	12%	-14%
芦北	43	37	27	10	11	9	-14%	-27%	10%	-18%
球磨	81	69	52	17	19	16	-15%	-25%	12%	-16%
天草	107	88	62	24	26	22	-18%	-30%	8%	-15%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
熊本県	422	61	1.131	190	63	1.293	208	55	1.038	288	58
熊本・上益城	404	57	1.112	179	60	1.252	201	51	1.031	283	56
宇城	417	60	1.110	185	62	1.250	209	55	1.035	296	60
有明	442	65	1.146	201	67	1.321	216	59	1.043	276	54
鹿本	426	62	1.104	193	64	1.271	208	55	1.006	291	59
菊池	418	60	1.136	187	62	1.290	206	54	1.042	277	54
阿蘇	402	57	1.055	181	61	1.206	198	49	0.969	296	60
八代	406	57	1.107	187	62	1.296	196	48	0.999	293	59
芦北	574	94	1.379	275	89	1.667	278	94	1.243	300	61
球磨	419	60	1.068	178	60	1.148	217	60	1.031	303	62
天草	481	74	1.219	228	75	1.457	229	67	1.085	304	63
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。										

資_図表 43-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
熊本県	1,069	61	1.119	622	64	1.259	415	47	0.982
熊本・上益城	1,093	63	1.156	635	65	1.305	423	49	0.999
宇城	1,072	61	1.107	606	63	1.209	434	52	1.007
有明	1,094	63	1.142	641	66	1.294	422	49	0.988
鹿本	989	54	1.032	583	61	1.158	375	36	0.893
菊池	1,022	57	1.080	589	61	1.206	398	42	0.942
阿蘇	1,074	61	1.115	640	66	1.269	404	44	0.953
八代	1,027	57	1.071	591	61	1.199	405	44	0.942
芦北	1,114	64	1.170	634	65	1.278	455	58	1.082
球磨	953	51	0.992	534	56	1.063	393	41	0.927
天草	1,114	64	1.162	681	70	1.359	406	44	0.961
出典	<一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資_図表 43-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
熊本県	208	2.5%	12.0	63	1,473	1.4%	85	52
熊本・上益城	107	51%	13.0	66	701	48%	85	52
宇城	11	5%	10.7	60	68	5%	66	42
有明	12	6%	7.8	53	130	9%	84	52
鹿本	6	3%	12.2	64	42	3%	86	52
菊池	16	8%	8.6	55	139	9%	74	46
阿蘇	6	3%	10.2	59	43	3%	73	46
八代	11	5%	8.2	54	130	9%	97	58
芦北	10	5%	23.0	90	43	3%	99	59
球磨	11	5%	13.5	67	76	5%	93	56
天草	18	9%	16.8	75	101	7%	94	57
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 43-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
熊本県	1,473	1.4%	85	52	1,197	1.2%	69	46	276	4.4%	15.9	69
熊本・上益城	701	48%	85	52	579	48%	71	47	122	44%	14.9	67
宇城	68	5%	66	42	53	4%	52	37	15	5%	14.6	67
有明	130	9%	84	52	101	8%	66	44	29	11%	18.8	75
鹿本	42	3%	86	52	31	3%	63	43	11	4%	22.4	81
菊池	139	9%	74	46	122	10%	65	44	17	6%	9.1	57
阿蘇	43	3%	73	46	38	3%	65	44	5	2%	8.5	56
八代	130	9%	97	58	107	9%	80	52	23	8%	17.1	72
芦北	43	3%	99	59	30	3%	69	46	13	5%	29.9	94
球磨	76	5%	93	56	61	5%	75	49	15	5%	18.4	74
天草	101	7%	94	57	75	6%	70	47	26	9%	24.2	84
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
熊本県	32,745	2.2%	1,884	64	4,320	5.0%	249	71	37,065	2.3%	2,132	66
熊本・上益城	16,069	49%	1,958	66	1,851	43%	225	68	17,920	48%	2,183	67
宇城	1,644	5%	1,603	58	243	6%	237	69	1,887	5%	1,840	61
有明	2,332	7%	1,516	57	466	11%	303	77	2,798	8%	1,819	60
鹿本	826	3%	1,685	60	189	4%	386	86	1,015	3%	2,070	65
菊池	3,087	9%	1,653	59	295	7%	158	60	3,382	9%	1,811	60
阿蘇	964	3%	1,642	59	76	2%	129	57	1,040	3%	1,772	59
八代	2,316	7%	1,726	61	379	9%	282	75	2,695	7%	2,009	64
芦北	1,358	4%	3,122	90	219	5%	504	100	1,577	4%	3,626	94
球磨	1,408	4%	1,728	61	205	5%	252	71	1,613	4%	1,980	63
天草	2,741	8%	2,551	78	397	9%	369	85	3,138	8%	2,920	81
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 43-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
熊本県	16,260	1.8%	935	60	7,601	2.6%	437	61	8,739	2.7%	503	61
熊本・上益城	8,877	55%	1,081	66	3,536	47%	431	61	3,623	41%	441	58
宇城	714	4%	696	50	297	4%	290	53	607	7%	592	65
有明	771	5%	501	41	651	9%	423	61	906	10%	589	65
鹿本	375	2%	765	53	207	3%	422	61	240	3%	490	60
菊池	1,903	12%	1,019	64	364	5%	195	48	816	9%	437	58
阿蘇	305	2%	520	42	385	5%	656	73	270	3%	460	59
八代	986	6%	735	51	540	7%	403	59	786	9%	586	65
芦北	739	5%	1,699	93	235	3%	540	67	380	4%	874	78
球磨	624	4%	766	53	370	5%	454	62	404	5%	496	61
天草	966	6%	899	59	1,016	13%	945	89	707	8%	658	68
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 43-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
熊本県	2,153	2.5%	124	60	2,875	3.8%	165	64
熊本・上益城	1,369	64%	167	68	1,524	53%	186	66
宇城	96	4%	94	55	111	4%	108	56
有明	157	7%	102	56	85	3%	55	49
鹿本	85	4%	173	70	53	2%	108	56
菊池	167	8%	89	54	350	12%	187	67
阿蘇	0	0%	0	37	127	4%	216	70
八代	170	8%	127	61	120	4%	89	54
芦北	45	2%	103	56	162	6%	372	90
球磨	30	1%	37	44	161	6%	198	68
天草	34	2%	32	43	182	6%	169	64

出典 令和4年4月地方厚生局 令和4年4月地方厚生局

資_図表 43-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
熊本県	8,481	7,766	200	23,809	8,426	7,071	48.0%	51	2.8%	49
熊本・上益城	3,532	3,185	39	12,353	5,615	3,390	36.2%	47	1.1%	48
宇城	405	383	0	1,239	385	243	49.9%	52	0.0%	48
有明	767	725	42	1,473	50	517	93.5%	69	7.5%	51
鹿本	201	197	0	625	178	207	52.5%	53	0.0%	48
菊池	1,080	941	0	1,893	898	314	51.2%	52	0.0%	48
阿蘇	197	193	0	767	136	361	58.7%	55	0.0%	48
八代	830	826	0	1,483	188	520	81.5%	64	0.0%	48
芦北	426	422	0	932	317	235	57.1%	55	0.0%	48
球磨	435	431	0	1,020	199	417	68.4%	59	0.0%	48
天草	608	463	119	2,024	460	867	50.2%	52	12.1%	53

出典 地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計
公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
熊本県	33,463	1.4%	1,925	51	15,024	1.8%	864	57
熊本・上益城	23,903	71%	2,912	63	9,300	62%	1,133	67
宇城	46	0%	45	28	1,044	7%	1,018	63
有明	1,591	5%	1,034	40	708	5%	460	42
鹿本	417	1%	851	38	0	0%	0	25
菊池	1,192	4%	638	35	1,488	10%	797	55
阿蘇	0	0%	0	27	0	0%	0	25
八代	3,599	11%	2,683	60	996	7%	742	53
芦北	306	1%	704	36	144	1%	331	38
球磨	1,186	4%	1,456	45	684	5%	839	56
天草	1,223	4%	1,138	41	660	4%	614	48
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 43-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
熊本県	5,674	1.5%	326	52	3,711	1.5%	214	53	1,962	1.4%	113	50
熊本・上益城	3,408	60%	415	61	2,361	64%	288	62	1,047	53%	128	55
宇城	191	3%	186	38	101	3%	99	38	89	5%	87	43
有明	377	7%	245	44	210	6%	136	43	168	9%	109	49
鹿本	122	2%	249	44	78	2%	160	46	44	2%	90	43
菊池	394	7%	211	41	223	6%	119	40	170	9%	91	44
阿蘇	100	2%	170	36	56	1%	95	37	45	2%	76	39
八代	385	7%	287	48	224	6%	167	47	160	8%	119	52
芦北	148	3%	340	54	107	3%	246	57	41	2%	93	44
球磨	240	4%	295	49	151	4%	185	49	89	5%	109	49
天草	310	5%	288	48	200	5%	186	49	110	6%	102	47
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 43-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
熊本県	512	1.5%	29.5	53	165	1.2%	9.5	46	143	1.2%	8.2	48
熊本・上益城	345	67%	42.0	63	104	63%	12.7	53	98	69%	11.9	56
宇城	25	5%	24.4	48	6	4%	5.9	39	5	3%	4.9	40
有明	28	5%	18.2	44	9	5%	5.8	39	5	3%	3.2	36
鹿本	8	2%	16.3	42	1	1%	2.0	31	3	2%	6.1	43
菊池	41	8%	22.0	47	13	8%	7.0	41	7	5%	3.7	37
阿蘇	7	1%	11.9	38	1	1%	1.7	30	1	1%	1.7	32
八代	19	4%	14.2	40	7	4%	5.2	38	9	6%	6.7	44
芦北	11	2%	25.3	49	9	5%	20.7	69	3	2%	6.9	45
球磨	11	2%	13.5	40	6	4%	7.4	42	5	3%	6.1	43
天草	17	3%	15.8	42	9	5%	8.4	44	7	5%	6.5	44

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 43-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
熊本県	94	1.6%	5.4	53	126	1.3%	7.2	48	87	1.2%	5.0	46
熊本・上益城	60	64%	7.3	61	76	60%	9.3	55	51	59%	6.2	51
宇城	3	3%	2.9	42	5	4%	4.9	41	8	9%	7.8	57
有明	3	3%	1.9	38	10	8%	6.5	46	6	7%	3.9	42
鹿本	1	1%	2.0	39	3	2%	6.1	45	2	2%	4.1	43
菊池	7	7%	3.7	46	9	7%	4.8	40	6	7%	3.2	40
阿蘇	1	1%	1.7	37	3	2%	5.1	41	1	1%	1.7	34
八代	8	9%	6.0	55	7	6%	5.2	42	6	7%	4.5	44
芦北	1	1%	2.3	40	2	2%	4.6	40	2	2%	4.6	45
球磨	4	4%	4.9	51	5	4%	6.1	45	5	6%	6.1	51
天草	6	6%	5.6	54	6	5%	5.6	43	0	0%	0	27

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
熊本県	142	1.4%	8.2	51	329	1.5%	18.9	52	325	1.9%	18.7	60
熊本・上益城	75	53%	9.1	54	214	65%	26.1	62	204	63%	24.9	72
宇城	11	8%	10.7	58	20	6%	19.5	53	13	4%	12.7	48
有明	9	6%	5.8	44	18	5%	11.7	41	15	5%	9.7	42
鹿本	3	2%	6.1	45	6	2%	12.2	42	10	3%	20.4	63
菊池	14	10%	7.5	49	12	4%	6.4	34	33	10%	17.7	58
阿蘇	4	3%	6.8	47	8	2%	13.6	44	5	2%	8.5	39
八代	10	7%	7.5	49	19	6%	14.2	45	20	6%	14.9	52
芦北	5	4%	11.5	60	6	2%	13.8	44	5	2%	11.5	45
球磨	5	4%	6.1	45	12	4%	14.7	46	7	2%	8.6	39
天草	6	4%	5.6	44	14	4%	13.0	43	13	4%	12.1	46

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 43-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
熊本県	120	1.9%	6.9	59	88	1.2%	5.1	48	124	1.9%	7.1	56
熊本・上益城	76	63%	9.3	69	61	69%	7.4	57	97	78%	11.8	70
宇城	4	3%	3.9	45	1	1%	1.0	31	0	0%	0	35
有明	6	5%	3.9	45	4	5%	2.6	38	8	6%	5.2	50
鹿本	2	2%	4.1	46	1	1%	2.0	36	3	2%	6.1	53
菊池	5	4%	2.7	40	4	5%	2.1	36	4	3%	2.1	41
阿蘇	1	1%	1.7	35	1	1%	1.7	34	0	0%	0	35
八代	8	7%	6.0	54	8	9%	6.0	51	7	6%	5.2	50
芦北	5	4%	11.5	79	1	1%	2.3	37	2	2%	4.6	49
球磨	3	3%	3.7	44	3	3%	3.7	42	1	1%	1.2	38
天草	10	8%	9.3	69	4	5%	3.7	42	2	2%	1.9	40

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 43-17 専門医数(麻醉科、病理、救急科)

二次医療圏	麻醉科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
熊本県	148	1.9%	8.5	56	23	1.3%	1.3	49	72	1.5%	4.1	52
熊本・上益城	115	78%	14.0	72	18	78%	2.2	57	56	78%	6.8	63
宇城	1	1%	1.0	35	1	4%	1.0	45	1	1%	1.0	38
有明	7	5%	4.5	45	1	4%	0.6	42	3	4%	1.9	42
鹿本	1	1%	2.0	38	0	0%	0	36	4	6%	8.2	69
菊池	9	6%	4.8	46	0	0%	0	36	3	4%	1.6	41
阿蘇	2	1%	3.4	42	0	0%	0	36	0	0%	0	34
八代	7	5%	5.2	47	2	9%	1.5	50	1	1%	0.7	37
芦北	2	1%	4.6	45	0	0%	0	36	2	3%	4.6	54
球磨	2	1%	2.5	39	1	4%	1.2	48	0	0%	0	34
天草	2	1%	1.9	37	0	0%	0	36	2	3%	1.9	42

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資_図表 43-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
熊本県	20	0.8%	1.2	45	73	2.5%	4.2	62
熊本・上益城	15	75%	1.8	50	45	62%	5.5	70
宇城	0	0%	0	37	7	10%	6.8	78
有明	0	0%	0	37	3	4%	1.9	48
鹿本	0	0%	0	37	4	5%	8.2	86
菊池	3	15%	1.6	48	9	12%	4.8	66
阿蘇	0	0%	0	37	0	0%	0	36
八代	0	0%	0	37	2	3%	1.5	45
芦北	1	5%	2.3	53	1	1%	2.3	50
球磨	1	5%	1.2	45	2	3%	2.5	51
天草	0	0%	0	37	0	0%	0	36

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
熊本県	25,080	2.2%	1,443	68	19,155	2.1%	1,102	66	5,926	2.4%	341	69
熊本・上益城	13,361	53%	1,628	75	10,597	55%	1,291	74	2,764	47%	337	69
宇城	1,048	4%	1,022	53	673	4%	656	47	375	6%	366	73
有明	1,790	7%	1,163	58	1,236	6%	804	53	553	9%	360	72
鹿本	671	3%	1,370	66	462	2%	943	59	209	4%	426	81
菊池	2,154	9%	1,154	58	1,679	9%	899	57	475	8%	255	58
阿蘇	452	2%	770	45	307	2%	523	41	145	2%	246	57
八代	1,907	8%	1,422	67	1,382	7%	1,030	63	526	9%	392	76
芦北	878	4%	2,019	88	692	4%	1,592	86	186	3%	427	81
球磨	1,155	5%	1,418	67	846	4%	1,038	63	309	5%	380	75
天草	1,664	7%	1,548	72	1,280	7%	1,191	69	384	6%	357	72
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 43-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
熊本県	3,722	2.5%	214	65	4,036	1.3%	232	48
熊本・上益城	2,246	60%	274	75	2,422	60%	295	54
宇城	210	6%	204	64	187	5%	182	43
有明	198	5%	129	52	231	6%	150	39
鹿本	98	3%	201	63	72	2%	147	39
菊池	364	10%	195	62	324	8%	174	42
阿蘇	68	2%	115	50	86	2%	147	39
八代	214	6%	160	57	258	6%	192	44
芦北	71	2%	163	57	93	2%	214	46
球磨	113	3%	139	53	177	4%	217	46
天草	140	4%	130	52	186	5%	173	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 43-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
熊本県	238	1.6%	0.8	50	49	2.9%	0.2	61	271	1.9%	1.0	57
熊本・上益城	114	48%	1.0	54	26	53%	0.2	68	124	46%	1.1	63
宇城	12	5%	0.6	45	3	6%	0.2	59	14	5%	0.7	49
有明	28	12%	1.0	54	1	2%	0.0	43	23	8%	0.8	51
鹿本	11	5%	1.1	57	2	4%	0.2	64	6	2%	0.6	44
菊池	13	5%	0.6	43	2	4%	0.1	49	25	9%	1.1	62
阿蘇	7	3%	0.6	43	2	4%	0.2	59	8	3%	0.6	45
八代	20	8%	0.8	49	2	4%	0.1	48	23	8%	0.9	56
芦北	7	3%	0.7	46	2	4%	0.2	64	11	4%	1.1	62
球磨	8	3%	0.5	41	6	12%	0.4	84	18	7%	1.1	61
天草	18	8%	0.7	48	3	6%	0.1	54	19	7%	0.8	51
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 43-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
熊本県	26,747	1.5%	94	48	18,259	1.8%	64	56	8,488	1.1%	30	41
熊本・上益城	11,030	41%	97	50	6,290	34%	55	50	4,740	56%	42	50
宇城	1,994	7%	104	55	1,444	8%	76	64	550	6%	29	41
有明	2,332	9%	81	39	1,743	10%	60	53	589	7%	20	35
鹿本	842	3%	84	41	702	4%	70	60	140	2%	14	30
菊池	1,990	7%	84	42	1,363	7%	58	52	627	7%	27	39
阿蘇	1,376	5%	108	57	972	5%	76	65	404	5%	32	43
八代	2,061	8%	82	40	1,526	8%	61	54	535	6%	21	35
芦北	1,178	4%	114	61	910	5%	88	73	268	3%	26	39
球磨	1,625	6%	95	49	1,325	7%	78	66	300	4%	18	33
天草	2,319	9%	95	48	1,984	11%	81	68	335	4%	14	30
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
熊本県	6,362	1.7%	22	54	9,945	1.6%	35	52	436	1.7%	1.5	51	1,516	3.8%	5.3	59
熊本・上益城	2,248	35%	20	50	3,193	32%	28	46	222	51%	2.0	52	627	41%	5.5	60
宇城	378	6%	20	50	867	9%	45	63	19	4%	1.0	49	180	12%	9.4	71
有明	640	10%	22	54	938	9%	32	50	11	3%	0.4	46	154	10%	5.3	59
鹿本	256	4%	25	59	438	4%	44	61	0	0%	0	45	8	1%	0.8	46
菊池	526	8%	22	54	701	7%	30	47	75	17%	3.2	57	61	4%	2.6	51
阿蘇	305	5%	24	57	615	6%	48	66	52	12%	4.1	60	0	0%	0	44
八代	636	10%	25	59	835	8%	33	51	0	0%	0	45	55	4%	2.2	50
芦北	250	4%	24	57	455	5%	44	62	45	10%	4.4	61	160	11%	15.5	88
球磨	451	7%	26	61	744	7%	44	61	0	0%	0	45	130	9%	7.6	66
天草	672	11%	27	62	1,159	12%	47	65	12	3%	0.5	47	141	9%	5.8	60
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 43-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
熊本県	1,700	0.7%	6.0	42	50	0.2%	0.2	45	3,304	1.6%	11.6	50
熊本・上益城	1,288	76%	11.3	47	0	0%	0	44	1,202	36%	10.6	48
宇城	73	4%	3.8	39	0	0%	0	44	261	8%	13.7	54
有明	20	1%	0.7	36	50	100%	1.7	52	387	12%	13.4	53
鹿本	0	0%	0	35	0	0%	0	44	90	3%	8.9	46
菊池	130	8%	5.5	41	0	0%	0	44	261	8%	11.1	49
阿蘇	58	3%	4.6	40	0	0%	0	44	198	6%	15.6	57
八代	49	3%	2.0	37	0	0%	0	44	234	7%	9.3	46
芦北	58	3%	5.6	41	0	0%	0	44	185	6%	18.0	62
球磨	0	0%	0	35	0	0%	0	44	198	6%	11.6	50
天草	24	1%	1.0	36	0	0%	0	44	288	9%	11.8	51
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 43-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)				サ高住 (非特定 施設)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
熊本県	3,434	1.3%	12.1	46	465	1.4%	1.6	49	2,969	1.2%	10.4	46
熊本・上益城	2,250	66%	19.8	57	380	82%	3.3	58	1,870	63%	16.4	55
宇城	216	6%	11.3	45	0	0%	0	41	216	7%	11.3	47
有明	132	4%	4.6	35	0	0%	0	41	132	4%	4.6	37
鹿本	50	1%	5.0	36	0	0%	0	41	50	2%	5.0	38
菊池	236	7%	10.0	43	0	0%	0	41	236	8%	10.0	46
阿蘇	148	4%	11.6	46	21	5%	1.7	49	127	4%	10.0	45
八代	252	7%	10.0	43	30	6%	1.2	47	222	7%	8.8	44
芦北	25	1%	2.4	32	0	0%	0	41	25	1%	2.4	34
球磨	102	3%	6.0	37	34	7%	2.0	51	68	2%	4.0	36
天草	23	1%	0.9	30	0	0%	0	41	23	1%	0.9	32
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 43-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
熊本県	3,719	2.0%	13.1	63	2,673	2.2%	9.4	64	1,046	1.5%	3.7	50
熊本・上益城	1,575	42%	13.9	66	1,068	40%	9.4	64	507	48%	4.5	56
宇城	254	7%	13.3	64	193	7%	10.1	68	61	6%	3.2	46
有明	319	9%	11.0	54	219	8%	7.6	56	100	10%	3.5	48
鹿本	117	3%	11.6	56	102	4%	10.1	68	15	1%	1.5	33
菊池	346	9%	14.7	70	250	9%	10.6	70	96	9%	4.1	53
阿蘇	134	4%	10.5	52	109	4%	8.5	60	25	2%	2.0	37
八代	281	8%	11.2	55	180	7%	7.2	54	101	10%	4.0	53
芦北	167	4%	16.2	76	137	5%	13.3	84	30	3%	2.9	44
球磨	208	6%	12.2	59	158	6%	9.2	64	50	5%	2.9	44
天草	318	9%	13.0	62	257	10%	10.5	70	61	6%	2.5	41
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
熊本県	25,130	1.6%	88	54	21,550	1.6%	76	53	3,580	1.6%	12.6	50
熊本・上益城	10,118	40%	89	54	8,376	39%	74	52	1,742	49%	15.3	56
宇城	1,825	7%	96	59	1,558	7%	82	58	268	7%	14.0	53
有明	2,235	9%	77	45	1,899	9%	66	46	336	9%	11.6	49
鹿本	879	3%	87	53	783	4%	78	55	96	3%	9.5	45
菊池	2,043	8%	87	52	1,746	8%	74	52	297	8%	12.6	51
阿蘇	1,082	4%	85	51	1,015	5%	80	57	67	2%	5.2	36
八代	2,191	9%	87	53	1,785	8%	71	50	405	11%	16.1	57
芦北	932	4%	91	55	863	4%	84	60	69	2%	6.7	39
球磨	1,643	7%	96	60	1,489	7%	87	63	154	4%	9.0	44
天草	2,182	9%	89	54	2,035	9%	83	60	147	4%	6.0	38

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 43-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	在宅医療利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
熊本県	16,185	1.1%	57	44	8,511	1.3%	30	45	18,159	1.6%	64	51
熊本・上益城	9,614	59%	85	51	4,201	49%	37	50	9,169	50%	81	58
宇城	1,188	7%	62	45	418	5%	22	40	1,304	7%	68	53
有明	1,164	7%	40	39	743	9%	26	42	1,692	9%	59	49
鹿本	290	2%	29	36	127	1%	13	33	474	3%	47	44
菊池	741	5%	31	36	694	8%	29	45	1,541	8%	65	52
阿蘇	419	3%	33	37	197	2%	15	35	408	2%	32	37
八代	979	6%	39	39	557	7%	22	40	1,752	10%	70	54
芦北	479	3%	47	41	324	4%	31	46	257	1%	25	34
球磨	425	3%	25	35	486	6%	28	44	741	4%	43	42
天草	886	5%	36	38	764	9%	31	46	821	5%	34	38

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 43-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
熊本県	223	12.1	63	208	12.0	63	-15	-7%
熊本・上益城	115	14.1	68	107	13.0	66	-8	-7%
宇城	12	10.6	59	11	10.7	60	-1	-8%
有明	12	6.9	49	12	7.8	53	0	0%
鹿本	6	10.4	59	6	12.2	64	0	0%
菊池	16	9.7	57	16	8.6	55	0	0%
阿蘇	6	8.5	54	6	10.2	59	0	0%
八代	13	8.7	54	11	8.2	54	-2	-15%
芦北	11	19.9	83	10	23.0	90	-1	-9%
球磨	13	12.9	65	11	13.5	67	-2	-15%
天草	19	13.8	67	18	16.8	75	-1	-5%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 43-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
熊本県	1,485	81	52	1,473	85	52	-12	-1%
熊本・上益城	661	81	52	701	85	52	40	6%
宇城	72	64	44	68	66	42	-4	-6%
有明	152	87	56	130	84	52	-22	-14%
鹿本	48	83	54	42	86	52	-6	-13%
菊池	117	71	47	139	74	46	22	19%
阿蘇	45	64	44	43	73	46	-2	-4%
八代	144	96	60	130	97	58	-14	-10%
芦北	50	90	57	43	99	59	-7	-14%
球磨	83	82	53	76	93	56	-7	-8%
天草	113	82	53	101	94	57	-12	-11%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

43.熊本県(2022年版)

資_図表 43-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
熊本県	4,584	249	54	5,674	326	52	1,090	24%
熊本・上益城	2,690	329	64	3,408	415	61	718	27%
宇城	169	149	43	191	186	38	22	13%
有明	316	182	46	377	245	44	61	19%
鹿本	102	177	46	122	249	44	20	20%
菊池	300	182	46	394	211	41	94	31%
阿蘇	82	117	39	100	170	36	18	22%
八代	321	214	50	385	287	48	64	20%
芦北	147	265	56	148	340	54	1	0%
球磨	196	195	48	240	295	49	44	23%
天草	261	189	47	310	288	48	49	19%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 43-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
熊本県	44,270	240	68	37,065	213	66	-7,205	-16%
熊本・上益城	20,427	250	69	17,920	218	67	-2,507	-12%
宇城	2,205	195	59	1,887	184	61	-318	-14%
有明	3,478	200	60	2,798	182	60	-680	-20%
鹿本	1,158	201	61	1,015	207	65	-143	-12%
菊池	4,531	275	74	3,382	181	60	-1,149	-25%
阿蘇	1,262	179	57	1,040	177	59	-222	-18%
八代	3,401	227	65	2,695	201	64	-706	-21%
芦北	1,915	346	87	1,577	363	94	-338	-18%
球磨	2,105	209	62	1,613	198	63	-492	-23%
天草	3,788	275	74	3,138	292	81	-650	-17%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 43-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
熊本県	22,141	120	63	20,175	116	65	-1,966	-9%
熊本・上益城	10,443	128	66	10,630	129	70	187	2%
宇城	882	78	48	926	90	55	44	5%
有明	1,402	81	49	1,169	76	50	-233	-17%
鹿本	664	115	61	556	113	64	-108	-16%
菊池	2,969	180	84	2,163	116	65	-806	-27%
阿蘇	448	64	43	366	62	45	-82	-18%
八代	1,752	117	62	1,330	99	58	-422	-24%
芦北	1,073	194	89	902	207	99	-171	-16%
球磨	1,041	103	57	810	99	59	-231	-22%
天草	1,467	106	58	1,323	123	68	-144	-10%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 43-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
熊本県	12,775	58	65	8,006	28	63	-4,769	-37%
熊本・上益城	6,085	77	76	3,634	32	67	-2,451	-40%
宇城	715	48	59	328	17	51	-387	-54%
有明	1,068	45	57	719	25	60	-349	-33%
鹿本	250	28	48	215	21	56	-35	-14%
菊池	680	41	55	399	17	51	-281	-41%
阿蘇	540	49	60	400	31	67	-140	-26%
八代	829	44	57	575	23	58	-254	-31%
芦北	462	51	61	291	28	63	-171	-37%
球磨	640	43	56	389	23	57	-251	-39%
天草	1,506	67	70	1,056	43	79	-450	-30%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

43-1. くまもと かみましき 熊本・上益城医療圏

構成市区町村	中央区	東区	西区	南区
	北区	御船町	嘉島町	益城町
	甲佐町	山都町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(熊本・上益城医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 熊本・上益城(熊本市中央区)は、総人口約821千人(2020年)、面積1,174km²、人口密度は699人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 熊本・上益城の総人口は2030年に807千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に753千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の114千人が、2030年にかけて149千人へと増加し(2020年比+31%)、2045年には155千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 熊本・上益城の一人当たり医療費(国保)は404千円(偏差値57)、介護給付費は283千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が61(病院医師数62、診療所医師数55)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は75と非常に多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は66で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は63と多い。熊本・上益城には、年間全身麻酔件数が2000例以上の済生会熊本病院(特定群・救命)、熊本赤十字病院(特定群・救命)、NH0熊本医療センター(特定群・救命)、熊本大学病院(大学本院群)、1000例以上の熊本中央病院(標準群)、熊本市立熊本市民病院(標準群)、熊本整形外科病院(標準群)、くまもと森都総合病院(標準群)、熊本機能病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値75と非常に多く、回復期病床数は偏差値68と非常に多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 熊本・上益城の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,030人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が6,290床(偏差値50)、高齢者住宅等が4,740床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、8,376人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設52、介護医療院60、有料老人ホーム47、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住57である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値68と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、1,742人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(熊本・上益城医療圏) 2. 推移

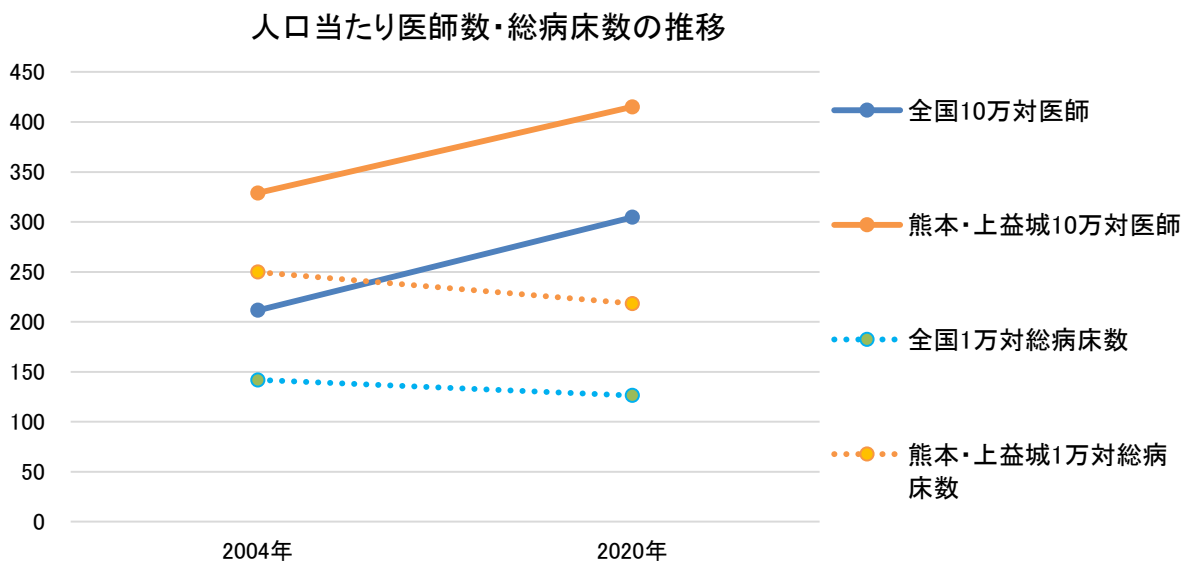
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は115(人口10万人当たり14.1病院(全国平均7.1)偏差値68)であったが、2020年に107(人口10万人当たり13病院(全国平均6.5)偏差値66)となり、16年間で8病院が減少した。

2004年の診療所数は661(人口10万人当たり81診療所(全国平均76)偏差値52)であったが、2020年に701(人口10万人当たり85診療所(全国平均81)偏差値52)と、40診療所が増加した。

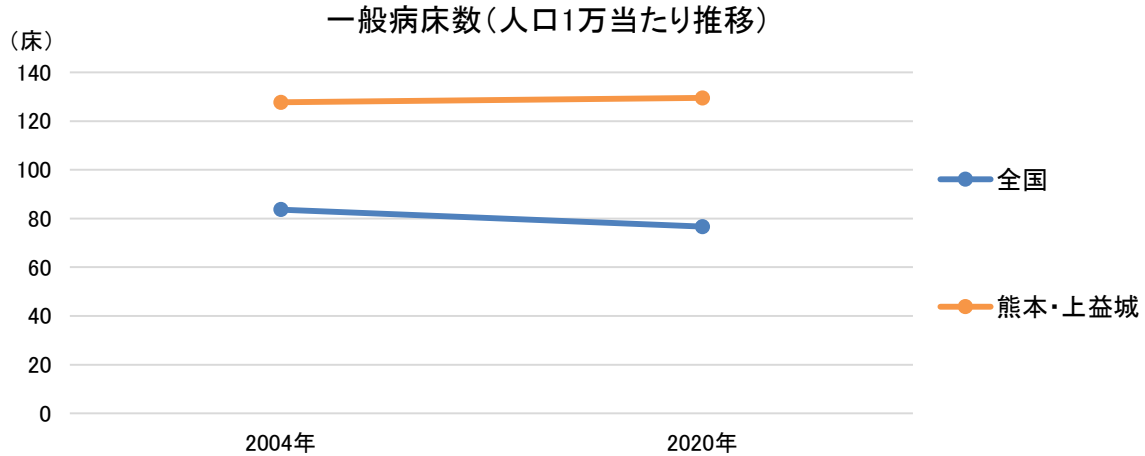
2004年の総病床数は20,427床(人口1万人当たり250(全国平均142)偏差値69)であったが、2020年に17,920床(人口1万人当たり218(全国平均126)偏差値67)と、2,507床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,690人(人口10万人当たり329人(全国平均212人)偏差値64)であったが、2020年に3,408人(人口10万人当たり415人(全国平均305人)偏差値61)と、718人の増加、率にして27%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



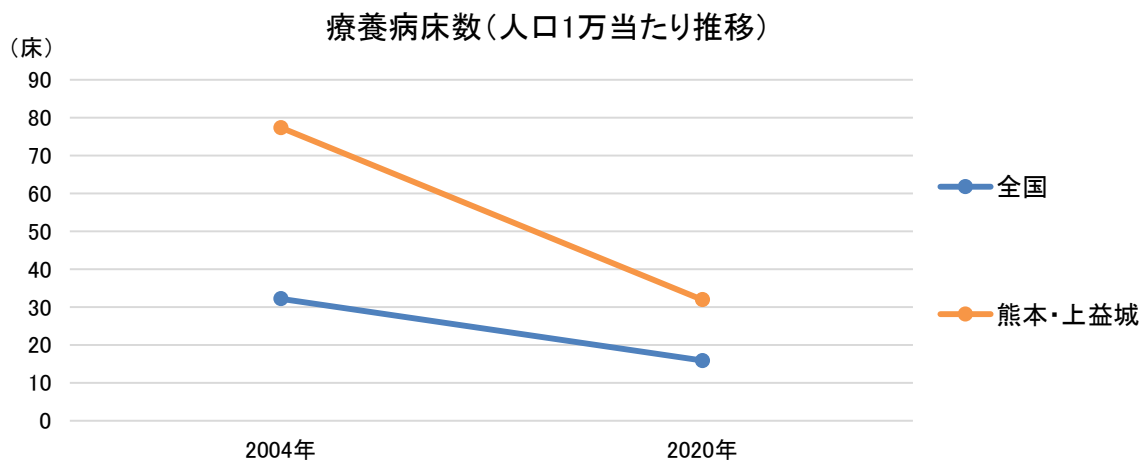
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は10,443床(人口1万人当たり128(全国平均84)偏差値66)であったが、2020年に10,630床(人口1万人当たり129(全国平均77)偏差値70)と、187床の増加、率にして2%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は6,085床(75歳以上1,000人当たり77(全国平均32)偏差値76)であったが、2020年に3,634床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均16)偏差値67)と、2,451床の減少、率にして40%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-2. ^う^き宇城医療圏

構成市区町村 [宇土市](#) [宇城市](#) [美里町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(宇城医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 宇城(宇土市)は、総人口約103千人(2020年)、面積407km²、人口密度は252人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 宇城の総人口は2030年に93千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に78千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の19千人が、2030年にかけて22千人へと増加し(2020年比+16%)、2045年には21千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 宇城の一人当たり医療費(国保)は417千円(偏差値60)、介護給付費は296千円(偏差値60)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が38(病院医師数38、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は28と非常に少ない。宇城には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値64と多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は65で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 宇城の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,994人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,444床(偏差値64)、高齢者住宅等が550床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,558人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム63、介護療養型医療施設49、介護医療院71、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム54、サ高住45である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、268人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

(宇城医療圏) 2. 推移

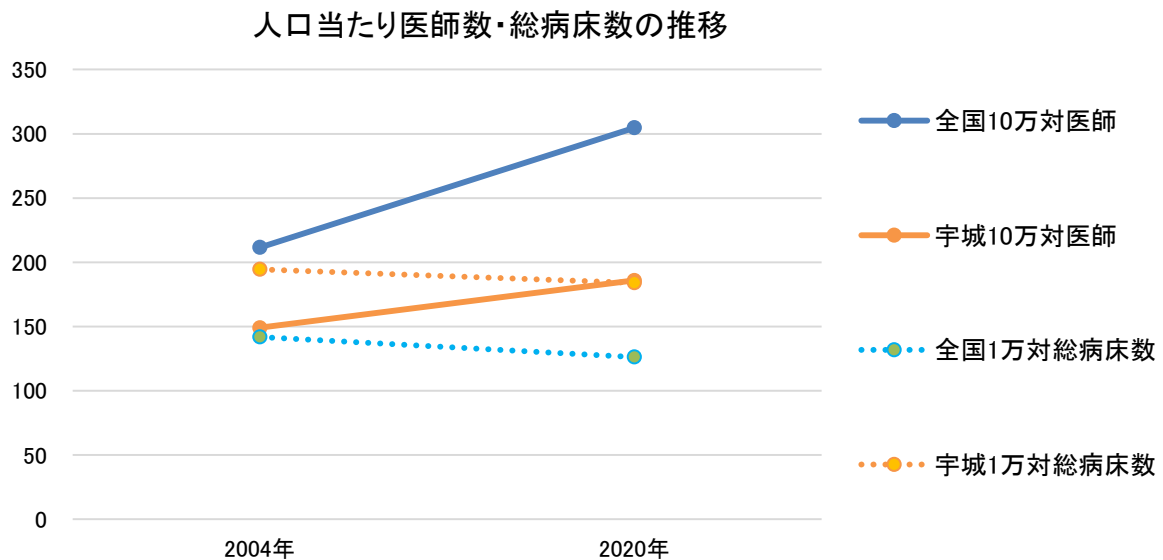
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は12(人口10万人当たり10.6病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に11(人口10万人当たり10.7病院(全国平均6.5)偏差値60)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は72(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に68(人口10万人当たり66診療所(全国平均81)偏差値42)と、4診療所が減少した。

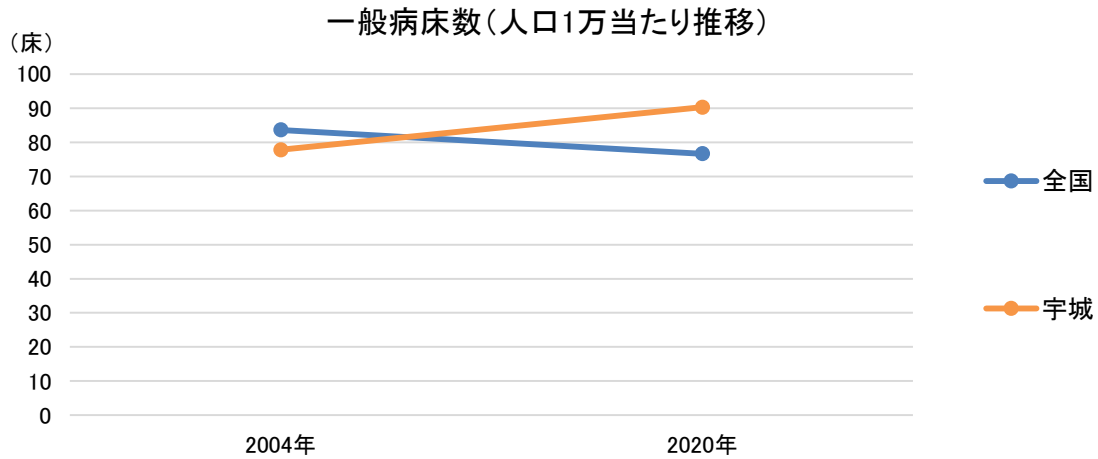
2004年の総病床数は2,205床(人口1万人当たり195(全国平均142)偏差値59)であったが、2020年に1,887床(人口1万人当たり184(全国平均126)偏差値61)と、318床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は169人(人口10万人当たり149人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に191人(人口10万人当たり186人(全国平均305人)偏差値38)と、22人の増加、率にして13%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



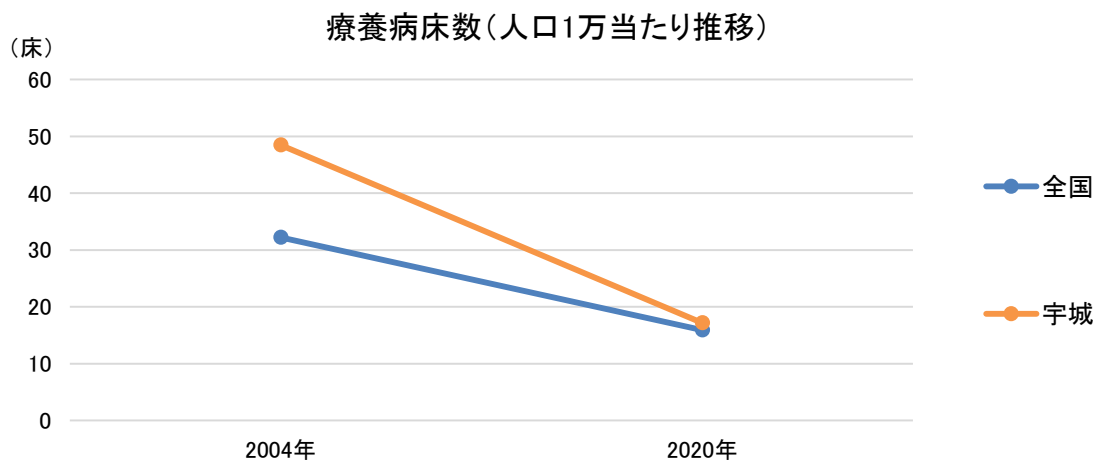
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は882床(人口1万人当たり78(全国平均84)偏差値48)であったが、2020年に926床(人口1万人当たり90(全国平均77)偏差値55)と、44床の増加、率にして5%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は715床(75歳以上1,000人当たり48(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に328床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、387床の減少、率にして54%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-3. ありあけ 有明医療圏

構成市区町村 [荒尾市](#) [玉名市](#) [玉東町](#) [南関町](#)
[長洲町](#) [和水町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(有明医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 有明(荒尾市)は、総人口約154千人(2020年)、面積421km²、人口密度は365人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 有明の総人口は2030年に135千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に108千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の29千人が、2030年にかけて34千人へと増加し(2020年比+17%)、2045年には28千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 有明の一人当たり医療費(国保)は442千円(偏差値65)、介護給付費は276千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数43、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。有明には、年間全身麻酔件数が500例以上のくまもと県北病院(標準群)、荒尾市民病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値56と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は65で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 有明の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,332人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,743床(偏差値53)、高齢者住宅等が589床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,899人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設46、介護医療院59、有料老人ホーム36、軽費ホーム52、グループホーム53、サ高住35である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、336人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(有明医療圏) 2. 推移

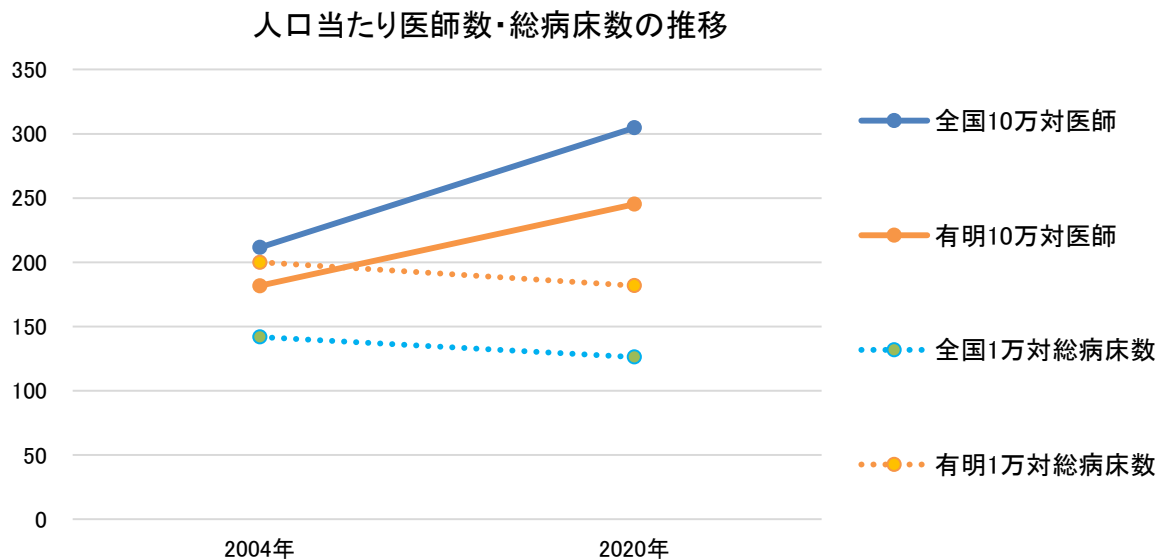
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は12(人口10万人当たり6.9病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に12(人口10万人当たり7.8病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は152(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に130(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値52)と、22診療所が減少した。

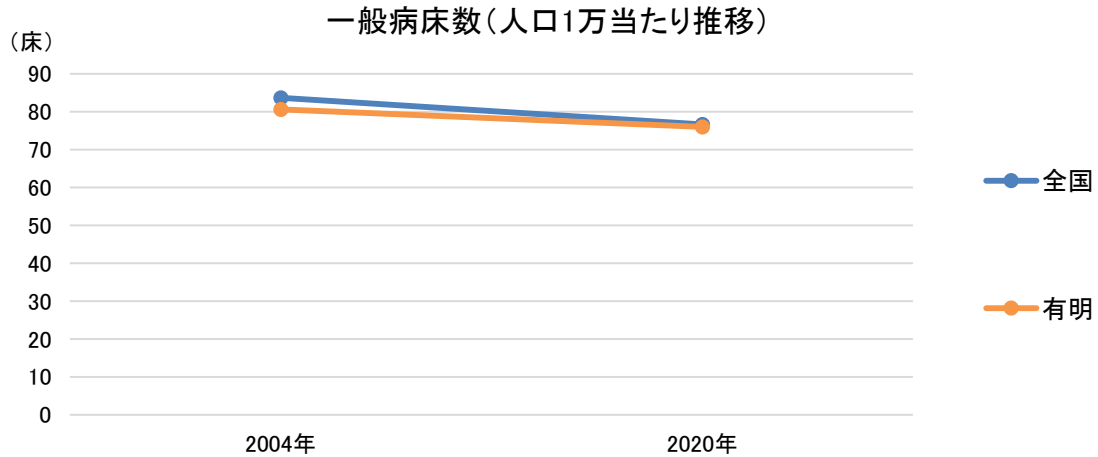
2004年の総病床数は3,478床(人口1万人当たり200(全国平均142)偏差値60)であったが、2020年に2,798床(人口1万人当たり182(全国平均126)偏差値60)と、680床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は316人(人口10万人当たり182人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に377人(人口10万人当たり245人(全国平均305人)偏差値44)と、61人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



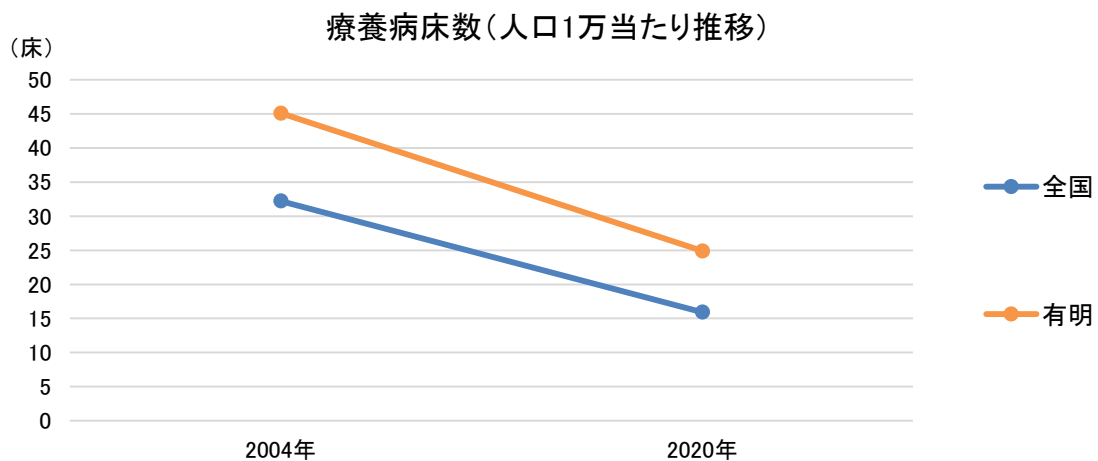
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,402床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,169床(人口1万人当たり76(全国平均77)偏差値50)と、233床の減少、率にして17%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,068床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に719床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、349床の減少、率にして33%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-4. か も と 鹿本医療圏

構成市区町村 [山鹿市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(鹿本医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 鹿本(山鹿市)は、総人口約49千人(2020年)、面積300km²、人口密度は164人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 鹿本の総人口は2030年に43千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に34千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の10千人が、2030年にかけて12千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 鹿本の一人当たり医療費(国保)は426千円(偏差値62)、介護給付費は291千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数46、診療所医師数43)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は66と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。鹿本には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値63と多く、回復期病床数は偏差値70と非常に多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は60で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 鹿本の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、842人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が702床(偏差値60)、高齢者住宅等が140床(偏差値30)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、783人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住36である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値57と多く、在宅療養支援病院は偏差値64と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、96人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(鹿本医療圏) 2. 推移

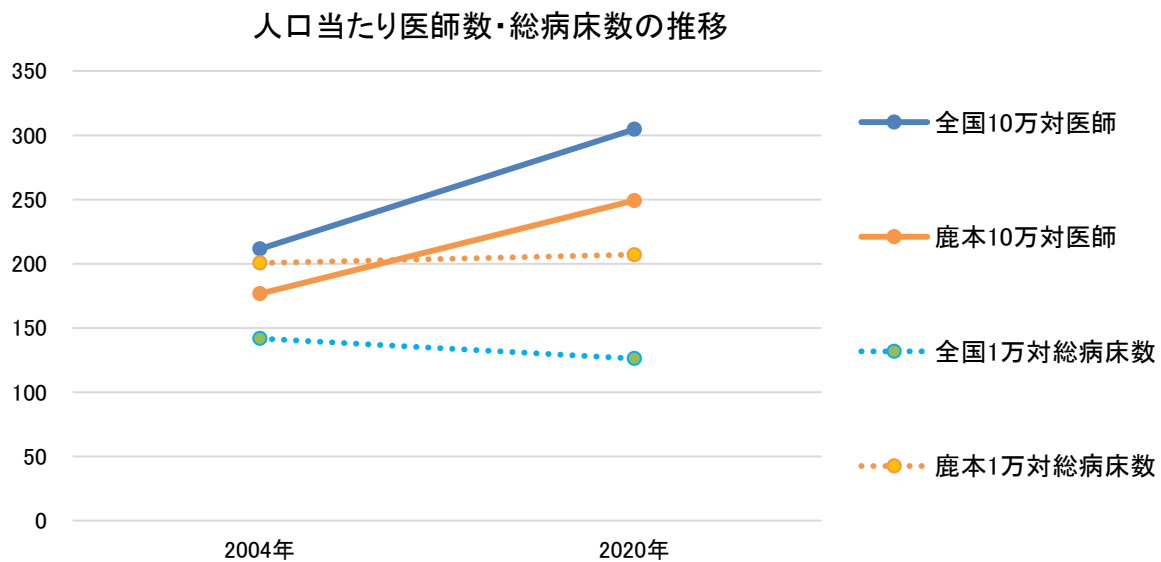
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり10.4病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に6(人口10万人当たり12.2病院(全国平均6.5)偏差値64)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は48(人口10万人当たり83診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に42(人口10万人当たり86診療所(全国平均81)偏差値52)と、6診療所が減少した。

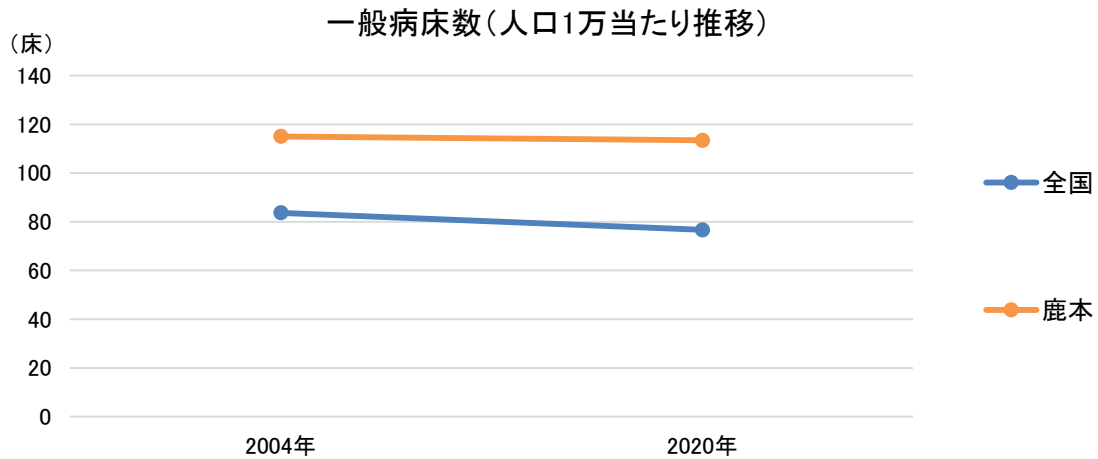
2004年の総病床数は1,158床(人口1万人当たり201(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に1,015床(人口1万人当たり207(全国平均126)偏差値65)と、143床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は102人(人口10万人当たり177人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に122人(人口10万人当たり249人(全国平均305人)偏差値44)と、20人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



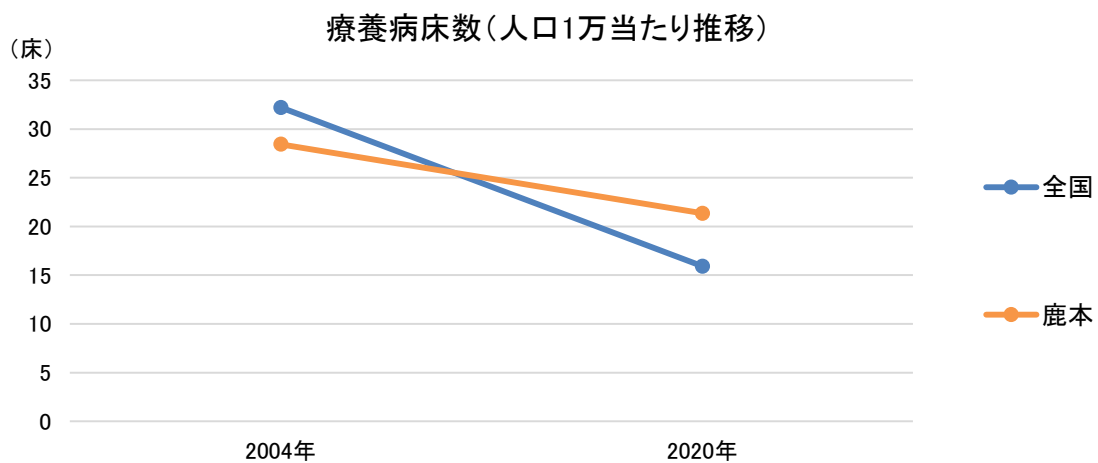
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は664床(人口1万人当たり115(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に556床(人口1万人当たり113(全国平均77)偏差値64)と、108床の減少、率にして16%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は250床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に215床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均16)偏差値56)と、35床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-5. ^{きくち}菊池医療圏

構成市区町村

[菊池市](#)

[合志市](#)

[大津町](#)

[菊陽町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(菊池医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 菊池(菊池市)は、総人口約187千人(2020年)、面積467km²、人口密度は400人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 菊池の総人口は2030年に191千人へと増加し(2020年比+2%)、2045年に189千人へと減少する(2030年比-1%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の24千人が、2030年にかけて32千人へと増加し(2020年比+33%)、2045年には33千人へと減少する(2030年比-1%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 菊池の一人当たり医療費(国保)は418千円(偏差値60)、介護給付費は277千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数40、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は64で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は35と少ない。菊池には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値62と多く、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 菊池の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,990人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,363床(偏差値52)、高齢者住宅等が627床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,746人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設57、介護医療院51、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム49、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値62と多い。介護職員(在宅)の合計は、297人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(菊池医療圏) 2. 推移

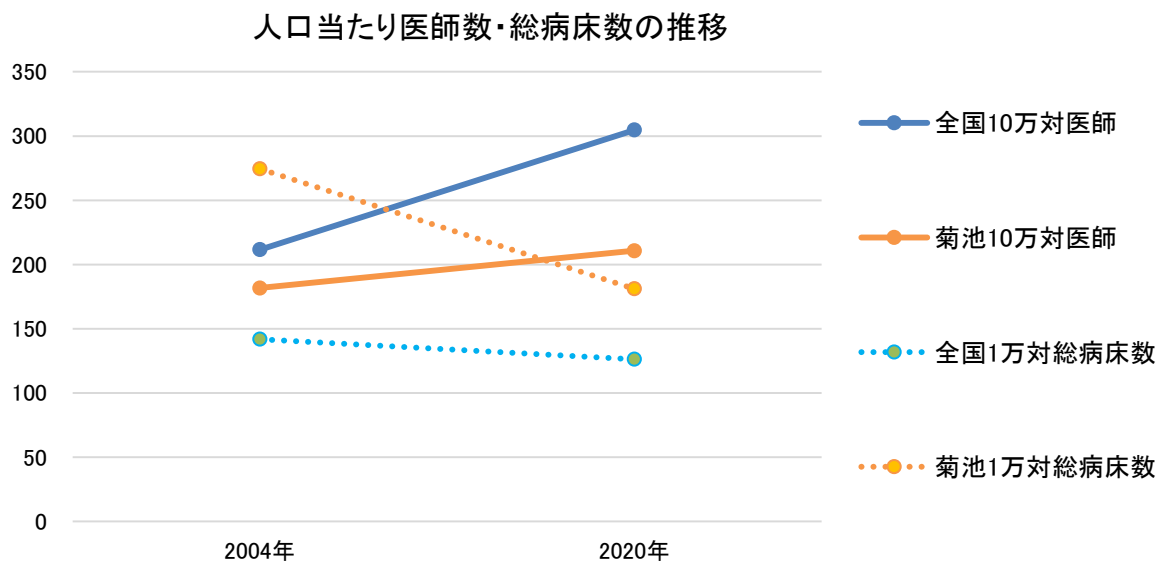
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は16(人口10万人当たり9.7病院(全国平均7.1)偏差値57)であったが、2020年に16(人口10万人当たり8.6病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は117(人口10万人当たり71診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に139(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、22診療所が増加した。

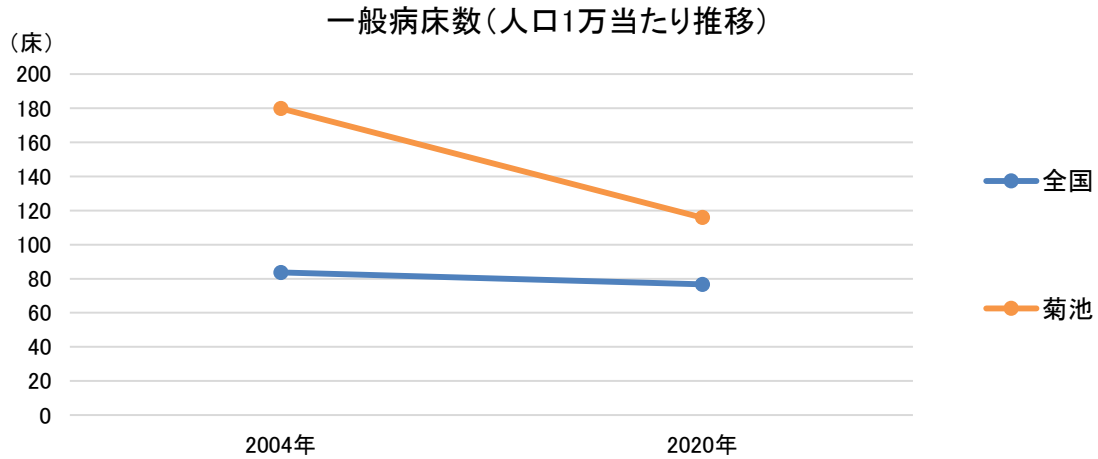
2004年の総病床数は4,531床(人口1万人当たり275(全国平均142)偏差値74)であったが、2020年に3,382床(人口1万人当たり181(全国平均126)偏差値60)と、1,149床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は300人(人口10万人当たり182人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に394人(人口10万人当たり211人(全国平均305人)偏差値41)と、94人の増加、率にして31%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



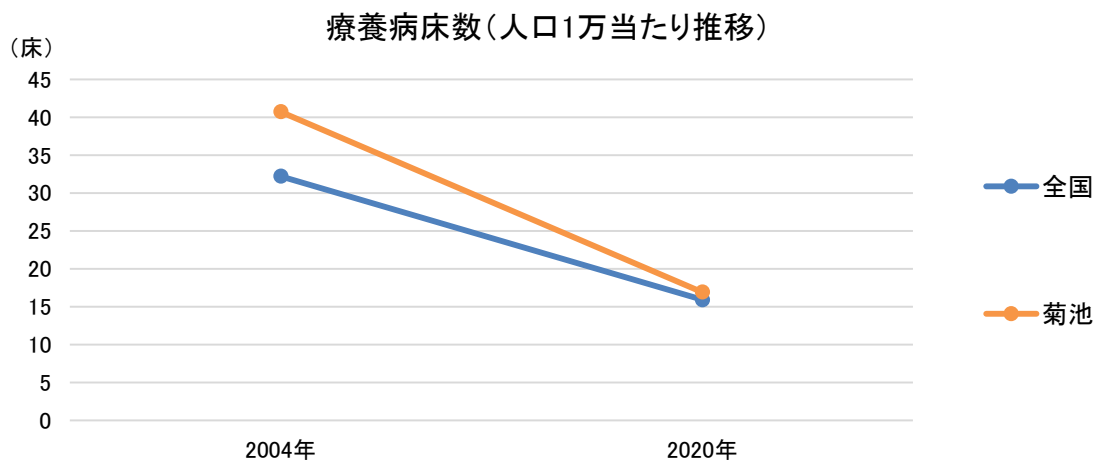
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,969床(人口1万人当たり180(全国平均84)偏差値84)であったが、2020年に2,163床(人口1万人当たり116(全国平均77)偏差値65)と、806床の減少、率にして27%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は680床(75歳以上1,000人当たり41(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に399床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、281床の減少、率にして41%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-6. ^あ^そ阿蘇医療圏

構成市区町村 [阿蘇市](#) [南小国町](#) [小国町](#) [産山村](#)
[高森町](#) [西原村](#) [南阿蘇村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(阿蘇医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 阿蘇(阿蘇市)は、総人口約59千人(2020年)、面積1,080km²、人口密度は54人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 阿蘇の総人口は2030年に53千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に43千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて15千人へと増加し(2020年比+15%)、2045年には13千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 阿蘇の一人当たり医療費(国保)は402千円(偏差値57)、介護給付費は296千円(偏差値60)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が36(病院医師数37、診療所医師数39)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数は0件である。阿蘇には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は73と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は59で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 阿蘇の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,376人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が972床(偏差値65)、高齢者住宅等が404床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,015人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム66、介護療養型医療施設60、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム57、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、67人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(阿蘇医療圏) 2. 推移

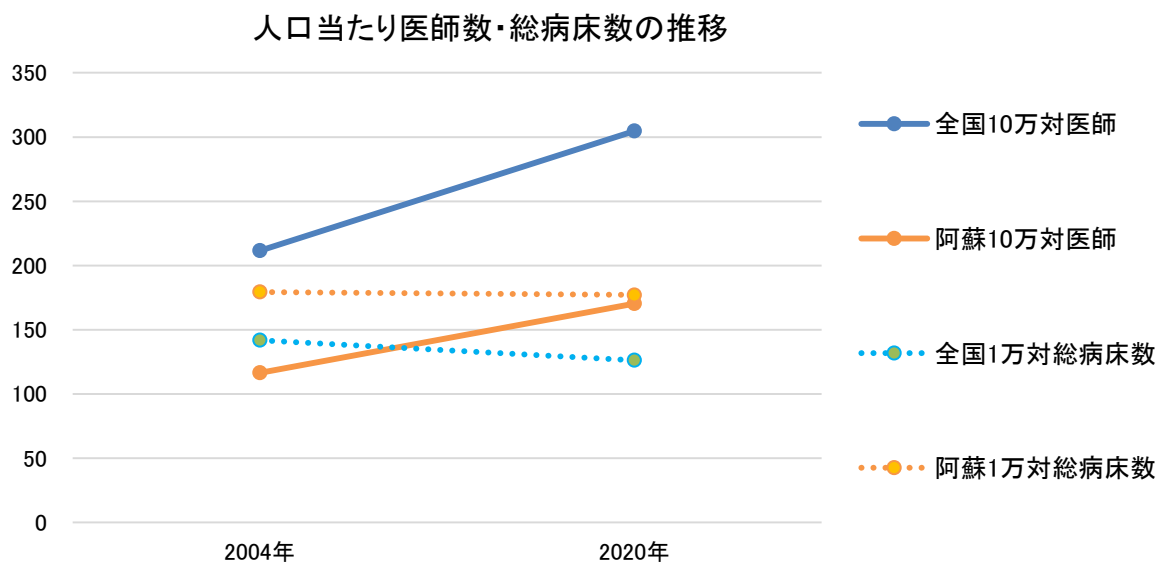
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に6(人口10万人当たり10.2病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は45(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に43(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、2診療所が減少した。

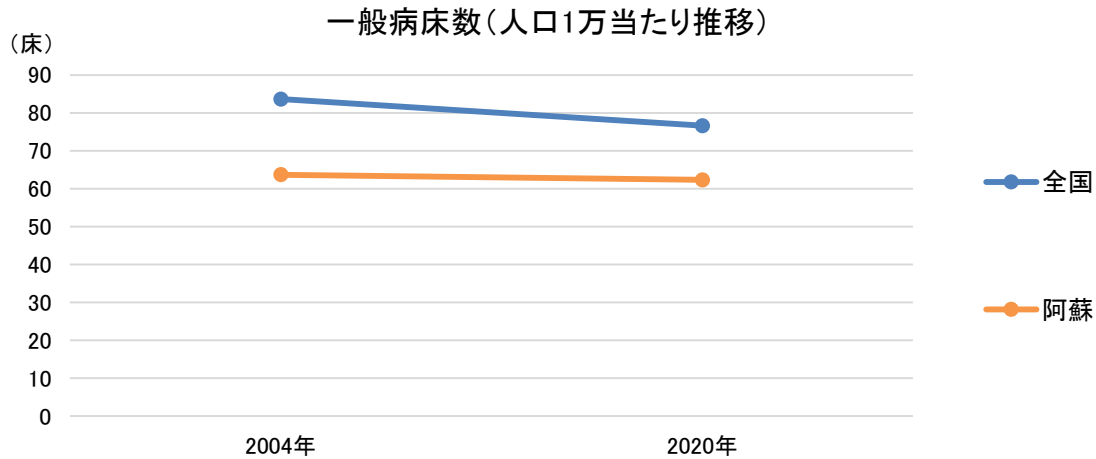
2004年の総病床数は1,262床(人口1万人当たり179(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に1,040床(人口1万人当たり177(全国平均126)偏差値59)と、222床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は82人(人口10万人当たり117人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2020年に100人(人口10万人当たり170人(全国平均305人)偏差値36)と、18人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



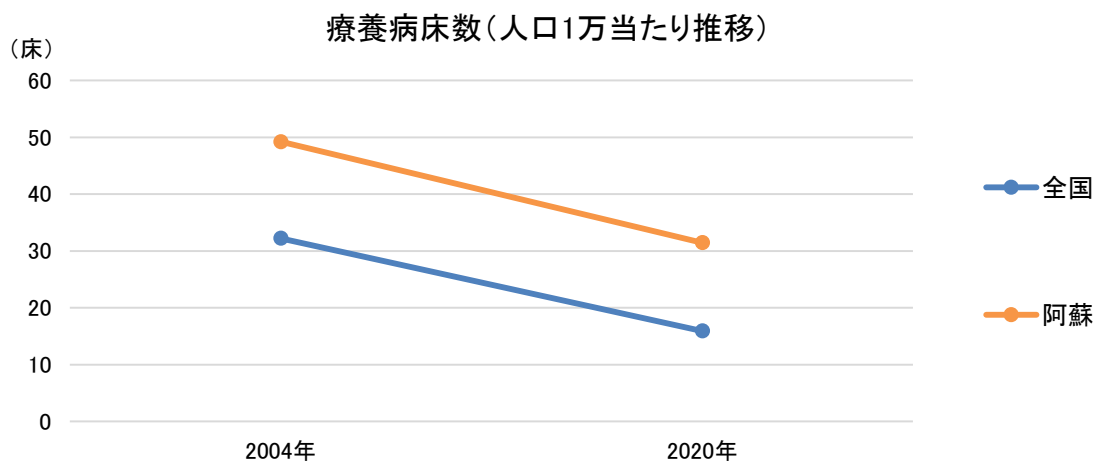
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は448床(人口1万人当たり64(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に366床(人口1万人当たり62(全国平均77)偏差値45)と、82床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は540床(75歳以上1,000人当たり49(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に400床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均16)偏差値67)と、140床の減少、率にして26%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-7. やっしろ 八代医療圏

構成市区町村 [八代市](#) [氷川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(八代医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 八代(八代市)は、総人口約134千人(2020年)、面積715km²、人口密度は188人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 八代の総人口は2030年に119千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に99千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の25千人が、2030年にかけて28千人へと増加し(2020年比+12%)、2045年には24千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 八代の一人当たり医療費(国保)は406千円(偏差値57)、介護給付費は293千円(偏差値59)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が48(病院医師数47、診療所医師数52)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は67と非常に多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は60と多い。八代には、年間全身麻酔件数が2000例以上の熊本労災病院(標準群)、1000例以上のJCHO熊本総合病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値61と多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は65で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は58で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 八代の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,061人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,526床(偏差値54)、高齢者住宅等が535床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,785人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住43である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値49と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値56と多い。介護職員(在宅)の合計は、405人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(八代医療圏) 2. 推移

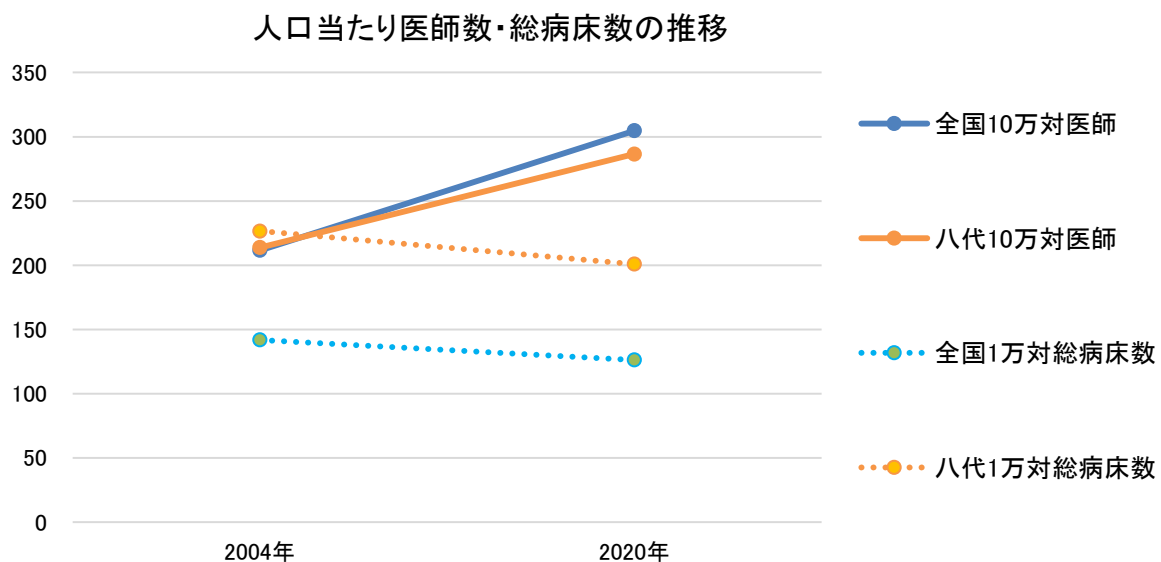
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は13(人口10万人当たり8.7病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に11(人口10万人当たり8.2病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は144(人口10万人当たり96診療所(全国平均76)偏差値60)であったが、2020年に130(人口10万人当たり97診療所(全国平均81)偏差値58)と、14診療所が減少した。

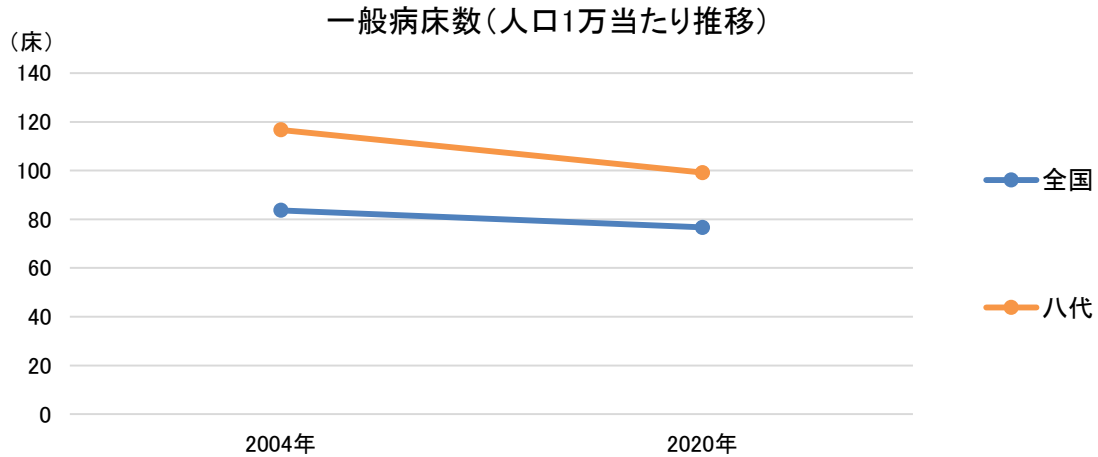
2004年の総病床数は3,401床(人口1万人当たり227(全国平均142)偏差値65)であったが、2020年に2,695床(人口1万人当たり201(全国平均126)偏差値64)と、706床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は321人(人口10万人当たり214人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に385人(人口10万人当たり287人(全国平均305人)偏差値48)と、64人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



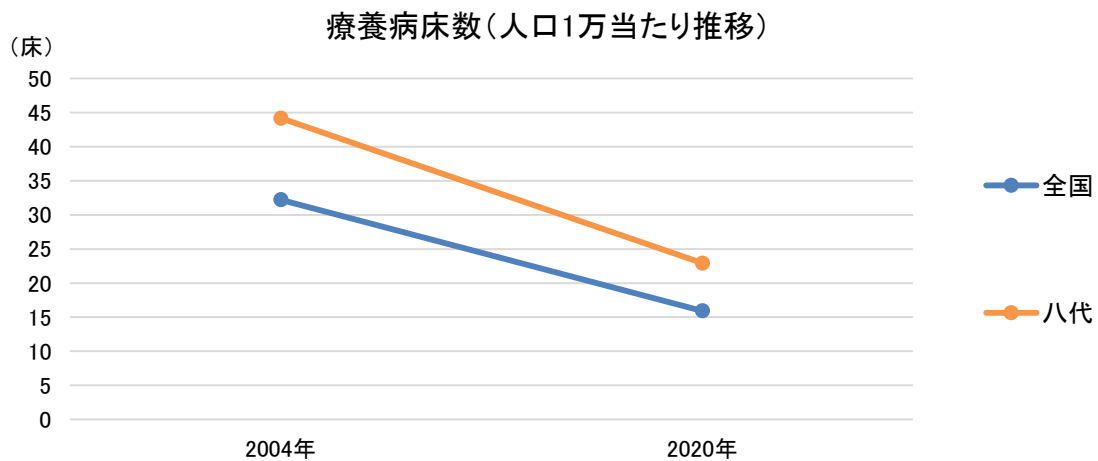
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,752床(人口1万人当たり117(全国平均84)偏差値62)であったが、2020年に1,330床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、422床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は829床(75歳以上1,000人当たり44(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に575床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均16)偏差値58)と、254床の減少、率にして31%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-8. あしきた 芦北医療圏

構成市区町村

[水俣市](#)

[芦北町](#)

[津奈木町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(芦北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 芦北(水俣市)は、総人口約43千人(2020年)、面積431km²、人口密度は101人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 芦北の総人口は2030年に37千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に27千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の10千人が、2030年にかけて11千人へと増加し(2020年比+10%)、2045年には9千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 芦北の一人当たり医療費(国保)は574千円(偏差値94)、介護給付費は300千円(偏差値61)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数57、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多く、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は88と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は93で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。芦北には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は67と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値56と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は78で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 芦北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,178人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が910床(偏差値73)、高齢者住宅等が268床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、863人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設61、介護医療院88、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム62、サ高住32である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値64と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値62と多い。介護職員(在宅)の合計は、69人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(芦北医療圏) 2. 推移

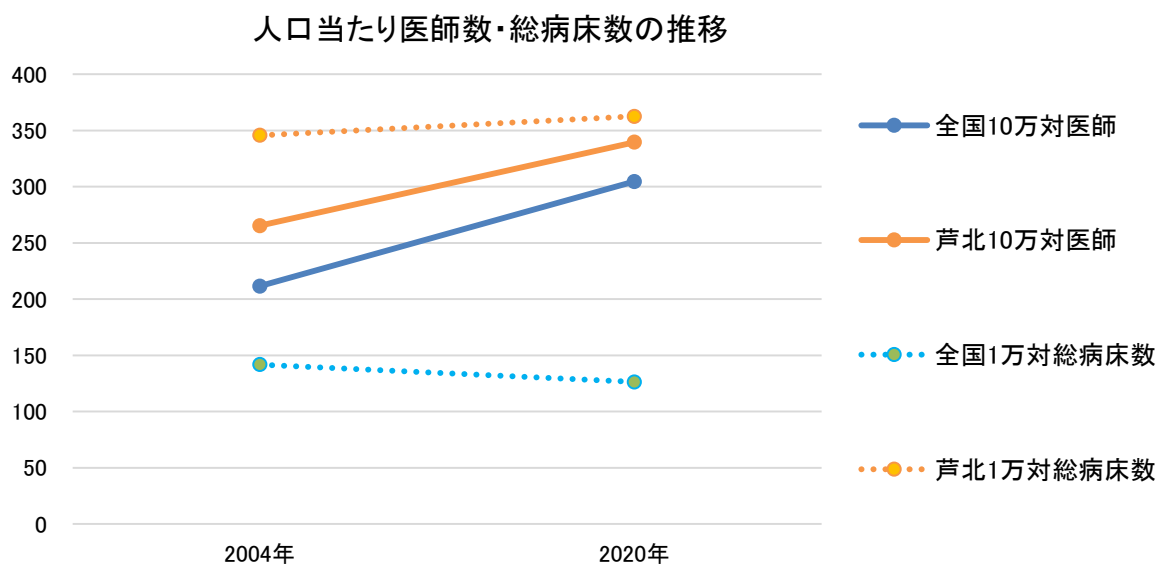
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は11(人口10万人当たり19.9病院(全国平均7.1)偏差値83)であったが、2020年に10(人口10万人当たり23病院(全国平均6.5)偏差値90)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は50(人口10万人当たり90診療所(全国平均76)偏差値57)であったが、2020年に43(人口10万人当たり99診療所(全国平均81)偏差値59)と、7診療所が減少した。

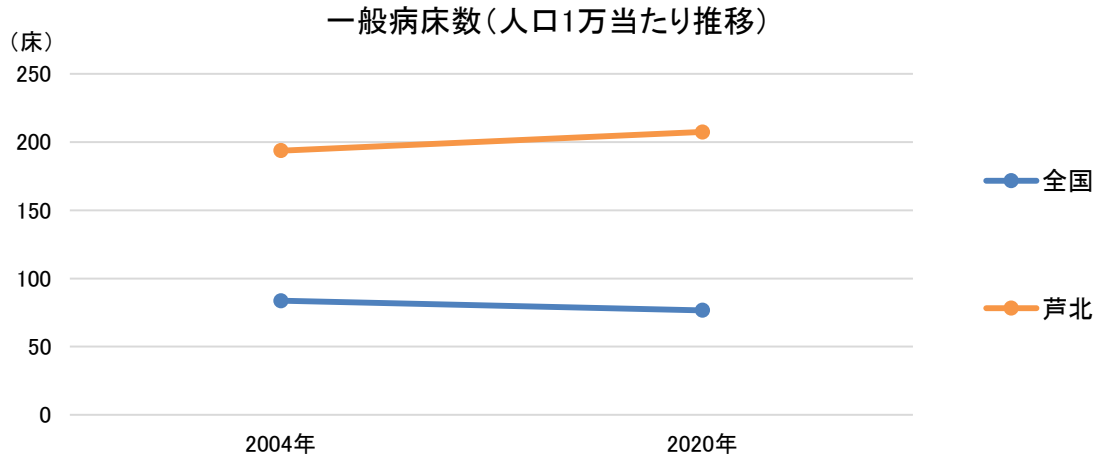
2004年の総病床数は1,915床(人口1万人当たり346(全国平均142)偏差値87)であったが、2020年に1,577床(人口1万人当たり363(全国平均126)偏差値94)と、338床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は147人(人口10万人当たり265人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に148人(人口10万人当たり340人(全国平均305人)偏差値54)と、1人の増加、率にして1%未満の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



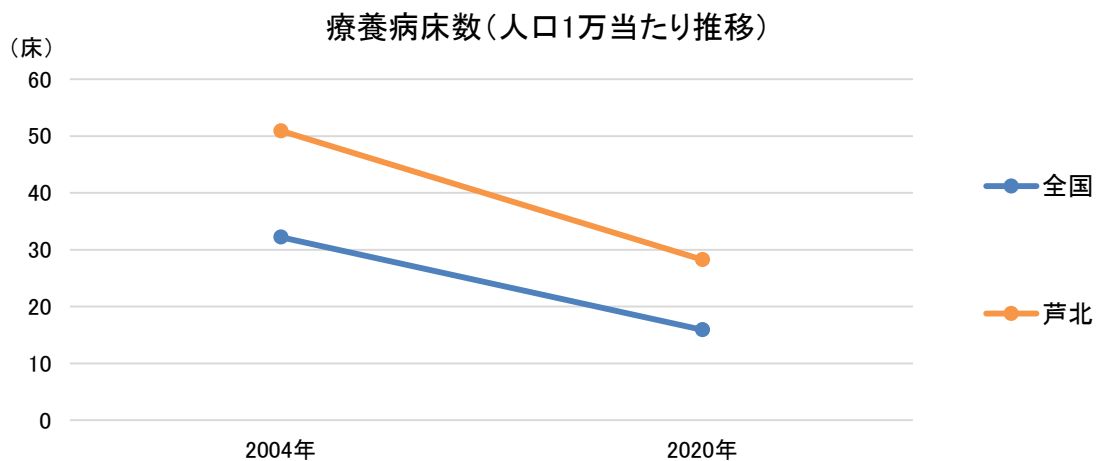
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,073床(人口1万人当たり194(全国平均84)偏差値89)であったが、2020年に902床(人口1万人当たり207(全国平均77)偏差値99)と、171床の減少、率にして16%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は462床(75歳以上1,000人当たり51(全国平均32)偏差値61)であったが、2020年に291床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、171床の減少、率にして37%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-9. ^く^ま球磨医療圏

構成市区町村	人吉市	錦町	多良木町	湯前町
	水上村	相良村	五木村	山江村
	球磨村	あさぎり町		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(球磨医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 球磨(人吉市)は、総人口約81千人(2020年)、面積1,537km²、人口密度は53人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 球磨の総人口は2030年に69千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に52千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の17千人が、2030年にかけて19千人へと増加し(2020年比+12%)、2045年には16千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 球磨の一人当たり医療費(国保)は419千円(偏差値60)、介護給付費は303千円(偏差値62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数49、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は67と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。球磨には、年間全身麻酔件数が1000例以上のJCHO人吉医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は62と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値53とやや多く、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は61で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は56で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 球磨の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,625人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,325床(偏差値66)、高齢者住宅等が300床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,489人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院66、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム50、サ高住37である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値84と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値61と多い。介護職員(在宅)の合計は、154人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(球磨医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

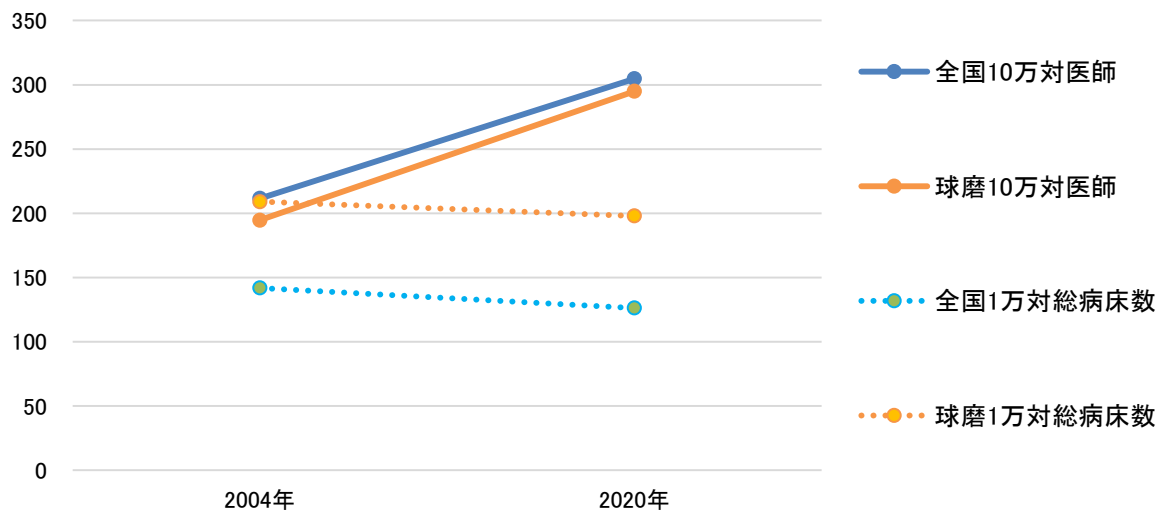
2004年の病院数は13(人口10万人当たり12.9病院(全国平均7.1)偏差値65)であったが、2020年に11(人口10万人当たり13.5病院(全国平均6.5)偏差値67)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は83(人口10万人当たり82診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に76(人口10万人当たり93診療所(全国平均81)偏差値56)と、7診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,105床(人口1万人当たり209(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に1,613床(人口1万人当たり198(全国平均126)偏差値63)と、492床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

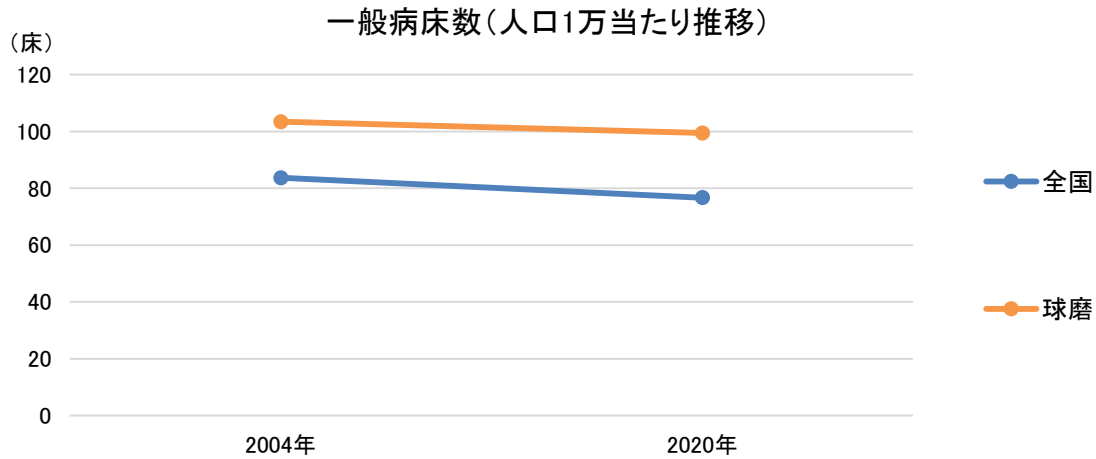
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は196人(人口10万人当たり195人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に240人(人口10万人当たり295人(全国平均305人)偏差値49)と、44人の増加、率にして23%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



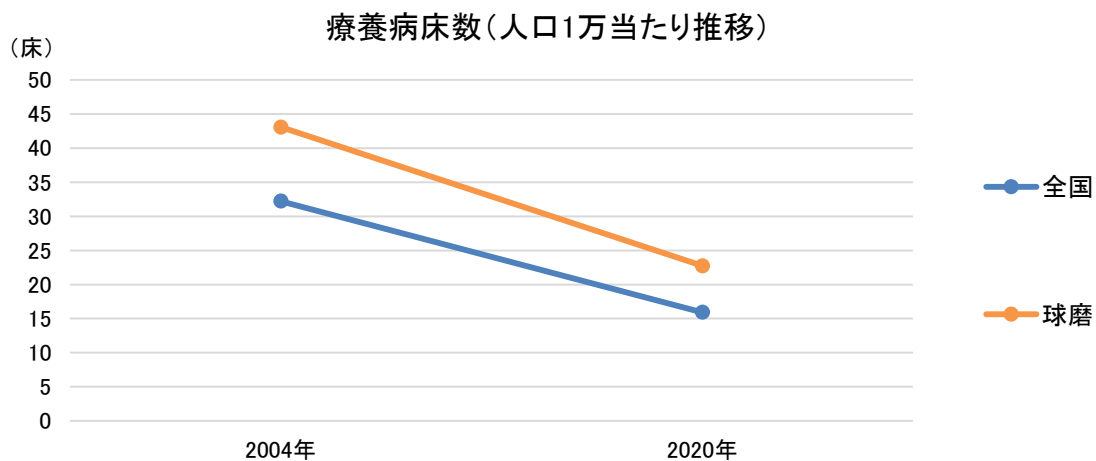
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,041床(人口1万人当たり103(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に810床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値59)と、231床の減少、率にして22%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は640床(75歳以上1,000人当たり43(全国平均32)偏差値56)であったが、2020年に389床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均16)偏差値57)と、251床の減少、率にして39%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



43-10. あまくさ天草医療圏

構成市区町村 [上天草市](#) [天草市](#) [苓北町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(天草医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 天草(上天草市)は、総人口約107千人(2020年)、面積878km²、人口密度は122人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 天草の総人口は2030年に88千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に62千人へと減少する(2030年比-30%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の24千人が、2030年にかけて26千人へと増加し(2020年比+8%)、2045年には22千人へと減少する(2030年比-30%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 天草の一人当たり医療費(国保)は481千円(偏差値74)、介護給付費は304千円(偏差値63)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数49、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は72と非常に多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。天草には、年間全身麻酔件数が500例以上の天草地域医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は89と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値43と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は68で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 天草の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,319人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,984床(偏差値68)、高齢者住宅等が335床(偏差値30)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,035人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム65、介護療養型医療施設47、介護医療院60、有料老人ホーム36、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム51、サ高住30である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値54とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、147人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(天草医療圏) 2. 推移

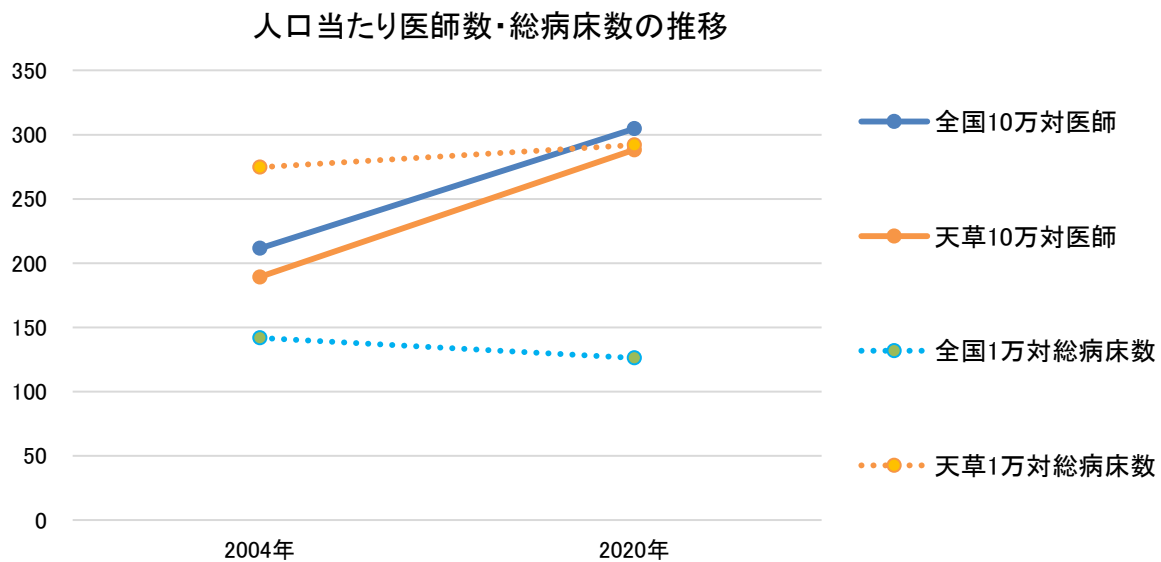
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は19(人口10万人当たり13.8病院(全国平均7.1)偏差値67)であったが、2020年に18(人口10万人当たり16.8病院(全国平均6.5)偏差値75)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は113(人口10万人当たり82診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に101(人口10万人当たり94診療所(全国平均81)偏差値57)と、12診療所が減少した。

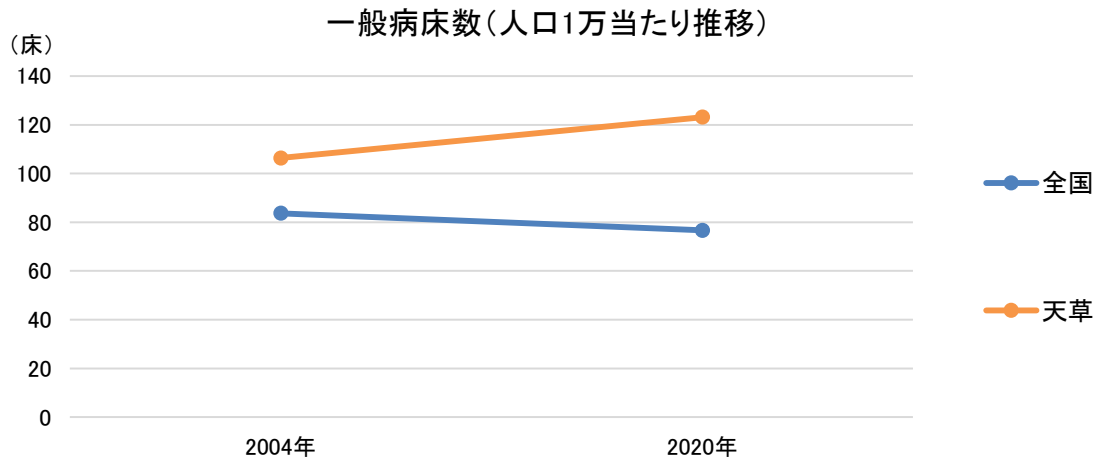
2004年の総病床数は3,788床(人口1万人当たり275(全国平均142)偏差値74)であったが、2020年に3,138床(人口1万人当たり292(全国平均126)偏差値81)と、650床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は261人(人口10万人当たり189人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に310人(人口10万人当たり288人(全国平均305人)偏差値48)と、49人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,467床(人口1万人当たり106(全国平均84)偏差値58)であったが、2020年に1,323床(人口1万人当たり123(全国平均77)偏差値68)と、144床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,506床(75歳以上1,000人当たり67(全国平均32)偏差値70)であったが、2020年に1,056床(75歳以上1,000人当たり43(全国平均16)偏差値79)と、450床の減少、率にして30%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

